

穂高を愛した男

投稿者：川村静治 投稿日：2019年12月30日(月)10時52分46秒

神戸出身で奥穂高山荘の主宮田八郎氏が30年間撮りためた映像を中心にしたBS1スペシャル「穂高を愛した男 宮田八郎 命の映像記録」を見ました。(11/3放映)
ブロッケン、太陽柱などの自然現象、春の小屋開きの様子、そして遭難救助活動の生々しい映像など見ごたえがありました。(110分)
2020年1月2日午前7時からBS1で再放送されます。



<https://www.nhk.or.jp/docudocu/program/2443/3115733/index.html>

ハチ間違

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年12月17日(火)17時52分1秒

オオスズメバチではなく、キイロスズメバチでは？と武田さんからご指摘いただきました。
調べてみたら、オオスズメバチは土の中や洞の中のような閉鎖空間に巣を作るそうです。
こんな岩場に巣を作るのはキイロスズメバチの方とのこと。
ちなみに、この間はまったく飛んでいませんでした。

岩登り体験

投稿者：平井幹男 投稿日：2019年12月16日(月)20時28分3秒

山本先生
久しぶりとわゆえ、60歳を過ぎてトップで登る？
感心しました？いつまでも我々？導いてください？

妙号岩 岩登り体験

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年12月16日(月)18時47分43秒

岩登りをしてみたいという知人を連れて、妙号岩に。
もちろん、ロープは麻ではなく、ナイロンです。
久しぶりの高度感に緊張しました。
でも、終了点の展望良く、気分は爽快！



Re: 妙号岩

投稿者：南井英弘（関学山岳会） 投稿日：2019年12月12日(木)21時16分47秒

> [No.3032\[元記事へ\]](#)

塩崎将美さんへのお返事です。

> 懐かしい、高校時代学校から近かったので麻ザイル持ってよく行きました。私の時代にも蜂はいましたよ。1年後輩が刺されて病院へ連れて行った事がありました。

塩崎様の書き込み、懐かしい「麻ザイル」と関連して：

12月9日付けのホームページで懐かしい「麻のザイル」を担いで……を読みました。

若き日々、ワセリンで麻ザイルをしごき、
ピッケルのシャフトにアマニ油を摺り込んだ皆さん

3か月程前に、無意識でしたがTVの声に体の奥深く眠っていた「アマニ油」といった言葉に気が付き耳を傾けました。食用としても凄く効用の有るにあることを知って驚いた。

アマニ油は加齢に伴う乱視、白内障など目の病や視力の減退を「抑える効果」があると有難いお話し。食べ方の一例として「ほうれん草とサクラエビのパスタにアマニ油を掛けるだけ」で美味しく目に良いご馳走になると！

上記3種の「目に効く含有物」は以下の通り。

- 1、ほうれん草（ルテインの含有量が多く、生体内で抗酸化性を示し網膜の加齢黄斑変性に対する予防効果がある）
- 2、サクラエビ（サクラエビの赤い色素・アスタキサンチンは抗酸化作用が有り眼精疲労を改善する）
- 3、アマニ油（必須脂肪酸の一つ・オメガ3系脂肪酸を大量に含み、生活習慣病を予防する）

私は乱視も酷くなり、8月末と9月初旬に左右両眼の白内障手術を受けたばかり。山岳部時代はアマニ油に大変お世話になりましたが、「アマニ油の貴重な効用」を知るのが遅すぎました！！

毎朝、トースト・パンにかけて食べていますがサラットした感触、シャフトにも良くしみ込んだのでしょね。

百丈岩にも蜂がいた

投稿者：越田和男 投稿日：2019年12月12日(木)10時56分28秒

道場の百丈岩の左の岩場。小生大学4年でトップ、セカンドの1年生長谷川恵一（オケイ）との間のザイルが揺れて、ハチの巣に当たり、怒った蜂がオケイを襲撃。岩場にへばりついていたオケイの断末魔のような悲鳴を覚えている。引っ張り上げてからの処置をあまり想い出せないのは、大したことにならなかったからか。昭和35年のこと。

蜂つながり

投稿者：平井幹男 投稿日：2019年12月11日(水)09時24分7秒

僕が山登りをするきっかけとなった蜂事件を思い出しましたので、ちょっと昔話。

60年近く前の小学生の五年生だった頃当時の担任の先生がクラスの10名程度を連れてハイキングに箕面の山に連れて行ってくださった時、先頭を歩いていたクラスメートが蜂の巣にぶつかり、巣から飛び出した蜂に全員が刺され箕面駅近くの病院に駆け込んだ痛い思い出がありました。

これに懲りず、ハイキングや山登りに興味を覚え、中学の登山部、高校の山岳部そして甲南大学山岳部へと続くおぞましい？歴史が始まりました。

Re: 妙号岩

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年12月11日(水)01時07分53秒

大森雅宏さん

堡壘岩蜂事件、私が1年生のときですね。

大森さんの顔に、みるみるうちに赤い斑点が現れて顔中に広がり、顔全体が真っ赤になっていったのを、今でも鮮明に覚えています。

フラフラの状態で車を運転されて六甲ドライブウェイを下っている間、助手席で生きた心地がしませんでした。六甲道駅前の病院に行ったら、即点滴。車は病院の玄関前に止めたまま。土井さんか誰かに車を取りに来るように連絡してと言いつつ、そのまま入院でしたね。

今となっては、笑い話ですが。

妙号岩

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年12月10日(火)22時05分45秒

大学のメンバーでは多分行かなかったゲレンデですね。

神有の無人駅降りて線路伝いに歩いて、なんかの目印のところから山に入ったような記憶があります。

高校生だった弟やその友達に連れて行ってもらいました。

「城が越」も近くにあったかと、ネットで見たら菊水山の東側、ちょっと離れてる。

ついでに、ハチの思い出。

堡塁の中央稜の取り付けから5mか7mくらい登ったところで、刺されたことがありました。

すずめばち。首の後ろ。

「ちくん」ではなくて「どかん」という感じのショック。

クルマに戻ってほうほうのテいで六甲の病院に。顔も体もぼんぼこに腫れてました。

あの時一緒にいた山本岳兄、その節もお世話になりました。

スバルのR2って軽四に乗ってた4年生の頃です。

あんな360ccでオトナ二人か三人か、表六甲ドライブウェイよく登ったなと思います。

Re: 妙号岩

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年12月10日(火)18時57分4秒

暖冬とはいえ、さすがに冬なので1〜2匹ほどしか飛んでいませんでした。

石でも投げてイタズラしたくなりましたが、巣の中にはわんさかと蜂がいて、辞めておきました。

Re: 妙号岩

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年12月9日(月)20時33分48秒

懐かしい、高校時代学校から近かったので麻ザイル持ってよく行きました。私の時代にも蜂はいましたよ。1年後輩が刺されて病院へ連れて行った事がありました。

妙号岩

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年12月8日(日)23時58分27秒

久しぶりに菊水山の西にある妙号岩に。

ロープは持って来ていないので、岩場巡り。

一番上から下をのぞくと、なかなかの高度感。お尻がこそばくなりました。

中央の岩場には、オオスズメバチの大きな巣がぶら下がっていて危険。
石井ダムには鴨が羽を休め、風に吹かれて隊形変化。
君影ロックガーデン経由でハイキングしてきました。



投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年12月2日(月)22時10分54秒

来年は参加したいと追っています。

カニキノ宴会

投稿者：浪川純吉 投稿日：2019年11月25日(月)18時09分7秒

塩崎さん大山別荘で山本シェフ手作りキノ鍋・キノ天ぷら・安井さんスジ煮込み・カニキノ鍋等々久しぶり満腹しました、あんなにキノが入っているとは知りませんでした、行かなかった皆さん来年は是非参加してください?? 宴会の写真載せます!



カニキノ会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年11月25日(月)07時41分20秒

カニキノ会にご参加の皆様、お疲れさまでした。

塩崎さん、別荘を使わせていただきありがとうございます御座いました。暖かくて快適でした。

朝に登った烏ヶ山は、なかなか良い山でした。岩場でスリルを味わい、快晴の山頂は絶景。宇多田ヒカルの奥大山天然水のCMロケ地です。

今年のカニは何か高く買う気がせず。安井さんが持って来てくださったスジ煮込みをあてに、飲みながらスタート。

安かったホウボウの半身を霜皮造りに、残りはタラと塩崎邸栽培ナメコ、事前に採り貯めたキノコとともに、鍋に。マイタケ、ナラタケ、ヒラタケ、ブナシメジ、ムキタケ、ナメコと、ブナ林キノコのオールスターズ。でも、それに気づいた方はいたでしょうか?

マイタケの天麩羅、リクエストでナメコおろし。塩崎さんが買ってくださったアオリイカは刺身と下足湯引き。

後半は、塩崎さんがあらかじめ用意してくださったカニを入れて、何とかカニキノ鍋に。



山嶽寮

投稿者：越田和男 投稿日：2019年11月24日(日)10時18分57秒

先日、とある山関係の集まりで、神戸大学山岳会副会長の大竹口誠治さんという方にお会いする機会があ

った。彼のカバンから昨年の「山嶽寮」が出てきて、神戸大の会報の参考になりますとのこと。拙稿を含む我々の内輪の刷り物も、結構読まれているのに、恥ずかし嬉しかったです。

Re: カニキノコの会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年11月20日(水)00時32分53秒

> [No.3024\[元記事へ\]](#)

23日24日のカニキノコ会、現在参加と伺っているのは、塩崎さん、安井さん、浪川さん、松下さん、井上さん、大森さん。私を入れて7名となります。

他に参加される方はおられませんか。

私と大森さんは、23日早朝に神戸を出て、烏ヶ山に登ってから塩崎さんの別荘に向かう予定です。宇多田ヒカルの天然水CMロケ地にもなった景色の良い岩山です。

キノコ探し

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年11月17日(日)08時09分17秒

昨日、今シーズン最後？のキノコ探しに氷ノ山周辺へ。

前日の初冠雪でナメコの表面も凍っていて、採る手も凍りそう。

ブナ林の上の方はすでに落葉し、明るくて視界良好。ヤマドリがトコトコ、シカの群れがドドド！

ちょっと下の方は美しい紅葉。

雷鳴とどろき、時雨模様。季節は冬に向かっていました。





カニキノの会

投稿者：井上 知三 投稿日：2019 年 11 月 10 日(日)10 時 15 分 56 秒

山本 恵昭さん いつも楽しい企画ありがとうございます。

今回、安井さん・浪川さん・松下さんと僕の 4 人で参加します。

当日、15 時到着で向かいます。塩崎さん 別荘提供ありがとうございます。

カニキノ会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 11 月 7 日(木)21 時 31 分 5 秒

昨日、ズワイガニ漁が解禁になったとニュースが伝えていました。

今年のカニキノ会は、予告通り 11 月 23 日（土）24 日（日）に行います。

塩崎さんの大山別荘に 15 時集合で考えています。

参加ご希望の方は、掲示板やメール等で山本までご連絡ください。

天气が良ければ、昼間はキノコ探しに登山をしようかと思っています。同行希望の方もご連絡ください。

石鎚山2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年11月4日(月)23時53分13秒

瓶ヶ森の写真です。





石鎚山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年11月4日(月)23時50分51秒

まだ行ったことのなかった石鎚山・瓶ヶ森へ、妻と行ってきました。

1 1月2日ロープウェイで上がって、成就社へ。法螺貝の大会・検定があるとのことで、あっちこちで法螺の音が聞こえてくる。いったん下って、急な登り。

試しの鎖場というところを登ってみるが、団体さんで大渋滞。次から鎖場はパスして一般道に行く。階段を上り詰めると、人だらけの弥山山頂。岩稜伝いに天狗岳へ。危なっかしいハイカーさんも次々とやってくる。快晴、絶景。

二の鎖小屋へ戻って、天狗岳北壁を仰ぎながら土小屋へのトラバース道。土小屋からは、車が次々通る車道を下に見て、登山道を進む。結構立派なブナ林が続く。

やっとのことで、しらす峠へ到着。山荘でビールのつもりが、建て替え工事中でアウト。ビールどころか、キャンプ場も水場もない。工事の人をお願いして、プレハブ工事事務所の横に TENT を張らしてもらい、工事用に引いた水を煮沸して飲用に。

3 日あまり人が通っていない笹原の道を朝露に濡れながら進む。瓶ヶ森登山口からはよく整備された道。瓶ヶ森の西側、氷見二千石原は広々した笹原で気持ちが良い。ここの避難小屋は最近できたらしく、中に入るとヒノキの香りが漂う。水を引いた炊事場もバイオトイレもある。

瓶ヶ森は神秘的。そこからしばらく行くと、ルンゼ状の谷をロープや梯子に助けられながら激下り。所々崩れていて、なかなか厳しい。周囲の森は多様な樹々で美しい。

最後、林道に出ると緊張感が抜けてへろへろ。暑い、足痛い、ビール飲みたい、この石ころめ、クソッ、などという雑念をかき消しながら悟りの境地で足を前に出す。やっとのことで、ロープウェイ下駐車場に到着。

とりあえず、そこのお土産屋・旅館京屋の石鎚温泉に。駐車場でボロ儲けしているからなのか、店の人はやる気なし。でも温泉は、白濁したアルカリで肌ツルツル。15℃くらいの冷泉をあたためているらしいが、良いお湯でした。

西条市のスーパーで惣菜と伊予のお酒「梅錦」を買って、松山自動車道のパーキングエリアで車中宴会、車中泊。早朝、酔いもさめて道が混まないうちに帰宅。

この辺り、山上は平原状でも谷は急峻。皆さん下から歩いて登るよりは、ドライブウェイを使って車で登山口まで来て、サッと日帰り登山される方が多いようです。それなら、もっと歳を取ってからでも来れるかも。ちなみ

に、カロラのテレビCMで菅田将暉と中条あやみが歌いながらドライブしていたのが、この辺りのU F Oラインと呼ばれるところだそうです。





Re: 万座温泉・豊国館

投稿者：福田信三 投稿日：2019年10月29日(火)21時20分46秒

> [No.3018\[元記事へ\]](#)

越田和男さんへのお返事です。

越田さん

最近は温泉に限らずすべてがどんどん変わってしまって昔を懐かしむことが難しい時代です。

越田さんの文面で、ふと酸ヶ湯温泉を思い出シネットで確認しました。最初は高校2年の時に同級生と行き、千人風呂で男女混浴を初体験し、笑い話満載です。現在も混浴とのことで次記のブログが面白いです。

「酸ヶ湯温泉の「千人風呂」は青森県屈指の名湯で、男女混浴なのが特徴です。

お湯が白濁色なので、入ってしまえば見えないですが、中の構造上どうしても男性の視線を感じてしまうので、女性はなかなか落ち着いて入浴できません。また、入浴時に着用できる湯あみもありますが、「購入のみ」でかつ安価ではないため、利用しづらいです。」

福田

> 私も、数十年前ですが、何回か露天風呂を楽しんだ経験あり。好印象が残ってます。まさか当時のままということはないでしょうが、雰囲気は残っているのでしょうか。再訪したいです。

> 会社のスキーバスで行ったのですが、スキーを午前中に切り上げて、帰りのバスの時間までを露天風呂とビールで過ごしました。

Re: 群馬の山旅

投稿者：福田信三 投稿日：2019年10月29日(火)21時08分26秒

> [No.3017\[元記事へ\]](#)

山本 恵昭さんへのお返事です。

山本さん

貴君のご返事によりますます行ってみたくになりました。

また、湯治という言葉も死語になりかけの感じがですね。

素人的には温泉はやはり色がついていた方が効くような感じがします。

有馬でも皆さん金泉より銀泉に入りたがります。

草津は透明ですが、何より沁みるくらい熱いですね。これも効きそう。

福田

> 福田信三さんへのお返事です。

>

> 豊国館は、数年前の夏に妻と志賀高原の赤石山に登った後、日帰り入浴 5 0 0 円につられて訪れました。

> 一度入るとその雰囲気が入ってしまい、その日は車中泊の予定でしたが急に宿泊したいとお願いしました。夕方でしたので、「もう食事は出せないけど、素泊まりならいいよ」との返事。さらに、「自炊湯治ならもっと安くできるよ」と。何が違うのか分かりませんが、安いにこしたことはない。寝具や浴衣のサービスが違うのかも。

> 近くにスーパーとかはなく、手持ちのカップラーメンと受付で買った大根の漬物、そしてビールで過ごしました。

> 自炊場で会った人の話では、1 週間分の食料を買い込んで毎年 3 回ほど来ているそう。調理器具も冷蔵庫もあって、不自由はないとのことでした。

> 夜は大雨でしたが、備え付けの傘をさして露天風呂へ。早朝からチェックアウト寸前まで数回入浴。

> お湯は、白濁した酸性で、近くの草津温泉とはまた一味違った感じです。

> 周囲が観光地化していく中で、湯治場の雰囲気を残した良いお宿です。ぜひ訪れてみてください。

>

> スキー場はあんまり広くはないですが、コースに変化があり、何と言っても標高が高いので雪質が良く楽しめます。ただし、その分、天気が崩れると寒さが厳しいので、そんなときは温泉に。

>

万座温泉・豊国館

投稿者：越田和男 投稿日：2019 年 10 月 29 日(火)10 時 34 分 12 秒

私も、数十年前ですが、何回か露天風呂を楽しんだ経験あり。好印象が残ってます。まさか当時のままということはないでしょうが、雰囲気は残っているのでしょうか。再訪したいです。

会社のスキーバスで行ったのですが、スキーを午前中に切り上げて、帰りのバスの時間までを露天風呂とビールで過ごしました。

Re: 群馬の山旅

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 10 月 29 日(火)00 時 44 分 43 秒

> [No.3015\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

豊国館は、数年前の夏に妻と志賀高原の赤石山に登った後、日帰り入浴 500 円につられて訪れました。

一度入るとその雰囲気が入ってしまい、その日は車中泊の予定でしたが急に宿泊したいとお願いしました。夕方でしたので、「もう食事は出せないけど、素泊まりならいいよ」との返事。さらに、「自炊湯治ならもっと安くできるよ」と。何が違うのか分かりませんが、安いにこしたことはない。寝具や浴衣のサービスが違うのかも。近くにスーパーとかはなく、手持ちのカップラーメンと受付で買った大根の漬物、そしてビールで過ごしました。自炊場で会った人の話では、1週間分の食料を買い込んで毎年3回ほど来ているそう。調理器具も冷蔵庫もあって、不自由はないとのことでした。

夜は大雨でしたが、備え付けの傘をさして露天風呂へ。早朝からチェックアウト寸前まで数回入浴。

お湯は、白濁した酸性で、近くの草津温泉とはまた一味違った感じです。

周囲が観光地化していく中で、湯治場の雰囲気を残した良いお宿です。ぜひ訪れてみてください。

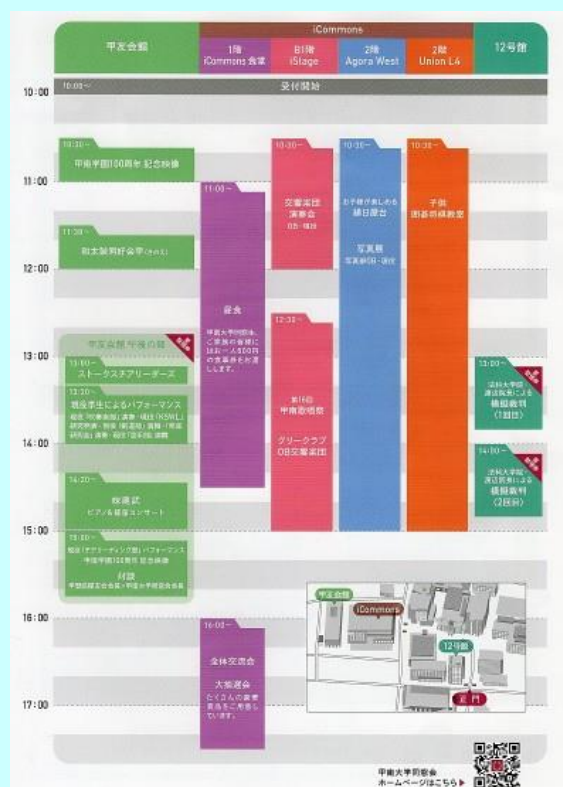
スキー場はあんまり広くはないですが、コースに変化があり、何と言っても標高が高いので雪質が良く楽しめます。ただし、その分、天気が崩れると寒さが厳しいので、そんなときは温泉に。

オール甲南の集い

投稿者：福田信三 投稿日：2019年10月27日(日)21時33分36秒

今年は創立100周年と言う事で盛大な集いでした。その内容はスケジュールを見ての通りで、盛りだくさんです。中でも甲南歌唱祭は旧制甲南高等学校の卒業生の方々のワンマンショウを呈していました。そして、平生釦三郎氏の精神を連呼されていました。私は何となく部外者の感でしたが幸い、歌唱祭歌集の表紙裏に香月慶太氏の詩文を見つけホッとしました。そうそう、今回は食券 一人600円くれました。天津飯、鶏から揚げ、ごぼうサラダ、冷奴、肉団子。唐揚げは非常においしかった。プログラム最後の全体交流会ではたくさんの料理とアルコールとオペラ余興など盛りだくさん。一日堪能しました。70を超えて、いい母校だなあと感じています。本当に幹事さんご苦労さんでした、非常に良い会でした。

追記:この会を年に一回の集まりにしている部会が多いです。山岳部総会を便乗、も可能です。



六甲の麓 二楽荘下の学園 甲南高等学校
そは我が母校 吾等が心の故郷である

独り丘の上に立ちて 又ある時は
友だち 相集い 肩組みながら 神戸の街々に
赤き血潮をたざらせて 嗚咽らはした 鼓の鼓々

星霜移り 人去りて 学舎にとどむる傷も 今やはかなし
されど 若き感激を こめて作られた
吾等が青春の詩は 永遠に消ゆることなし

友よ 来たれ 亡き友も
いざや 鼓わん 声高らかに
吾等がなつかしき 想い出の詩を！

この歌曲集を 今は亡き同窓の畏友に捧ぐ

昭和42年3月
香月慶太
献 詠

Re: 群馬の山旅

投稿者：福田信三 投稿日：2019年10月27日(日)20時37分43秒

> [No.3014\[元記事へ\]](#)

山本さん

万座温泉、懐かしい温泉、東京にいたころ何度となくスキーに行きましたが、いつも会社の連中四五十人との団体でワイワイ、旅館名は覚えていませんが、この豊国館、いいですねえ。特に露天風呂、更に宿泊料金。この冬は是非行ってみます。いい所を教えてくださいありがとうございます
最後の、山本さんの行動力はすごいねー、感心を超えました。

山本 恵昭さんへのお返事です。

- > 台風でズタズタの国道を迂回しながら、まずは婦恋の娘宅へ。
- > 10月19日娘の車で万座高原。娘は遊歩道の点検、私はお気に入りの豊国館。良い湯です。
- > 20日谷川岳馬蹄形コースへ。
- > ロープウェイで楽ちゃんと思っていたら、案外アップダウンあり。オマケに晴れ予報なのに、雨。展望コースなのに、視界50mの白い世界。岩場は蛇紋岩で良く滑る。泥濘だらけで、平らだったらもう一つ尾瀬沼が出来るそう。
- > ガスの切れ間に、草紅葉や紅葉が美しい。
- > 清水峠泊。
- > 21日朝日岳の登り途中から新潟県側は晴れ、でも群馬県側は雨。
- > 笠ヶ岳の避難小屋で会った地元の方の話だと、この辺りからの谷川岳が絶景とのこと。残念！
- > 松の木沢の頭まで標高を下げると、視界が開け、なんとか一の倉沢の岩壁が見えた。
- > 下山後、宝川温泉へ。湯浴み着を着て、混浴露天風呂。なかなか風情があるけど、日帰り2000円は

ちょっと高い。

> 夜、雨の高速道路。台風で不通区間は地道。恵那山トンネル出たところで、事故のために通行止め。1時間ほど待って、やっと開通。22日、早朝に帰宅のつもりが、昼に。

> 雨に祟られた山旅となりました。

群馬の山旅

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年10月27日(日)06時59分30秒

台風でズタズタの国道を迂回しながら、まずは孀恋の娘宅へ。

10月19日娘の車で万座高原。娘は遊歩道の点検、私はお気に入りの豊國館。良い湯です。

20日谷川岳馬蹄形コースへ。

ロープウェイで楽ちゃんと思っていたら、案外アップダウンあり。オマケに晴れ予報なのに、雨。展望コースなのに、視界50mの白い世界。岩場は蛇紋岩で良く滑る。泥濘だらけで、平らだったらもう一つ尾瀬沼が出来そう。

ガスの切れ間に、草紅葉や紅葉が美しい。

清水峠泊。

21日朝日岳の登り途中から新潟県側は晴れ、でも群馬県側は雨。

笠ヶ岳の避難小屋で会った地元の方の話だと、この辺りからの谷川岳が絶景とのこと。残念！

松の木沢の頭まで標高を下げると、視界が開け、なんとか一の倉沢の岩壁が見えた。

下山後、宝川温泉へ。湯浴み着を着て、混浴露天風呂。なかなか風情があるけど、日帰り2000円はちょっと高い。

夜、雨の高速道路。台風で不通区間は地道。恵那山トンネル出たところで、事故のために通行止め。1時間ほど待って、やっと開通。22日、早朝に帰宅のつもりが、昼に。

雨に祟られた山旅となりました。

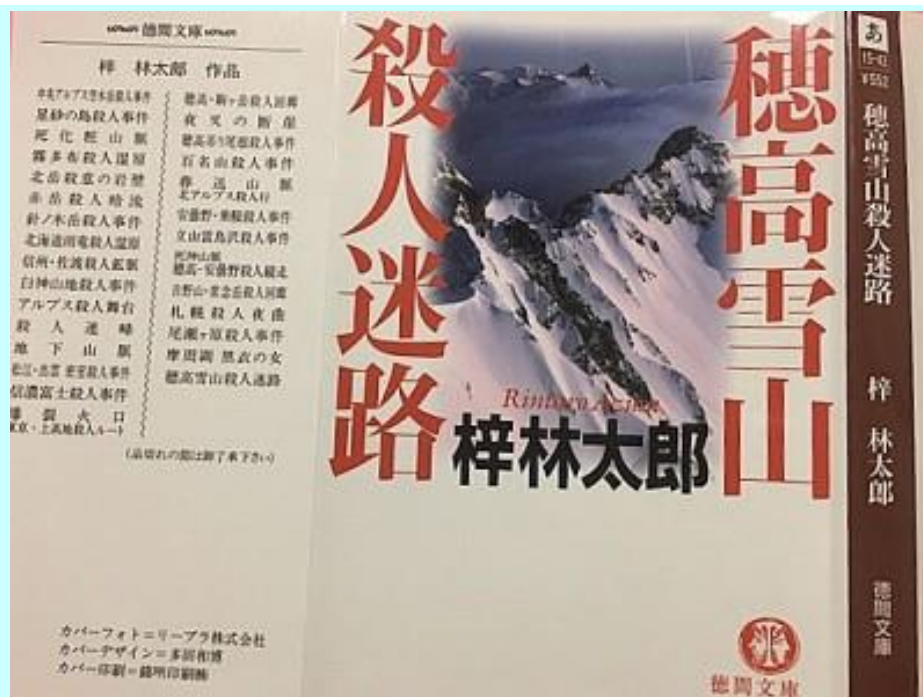




山岳推理小説

投稿者：福田信三 投稿日：2019年10月26日(土)23時25分23秒

小説にこんなジャンルがあったとは知りませんでした。古本屋で偶然見つけた「穂高雪山殺人迷路」と「不帰ノ嶮殺人山行」の2冊。著者は梓 林太郎 推理小説としての出来不出来はともかく、舞台は実際のルートを正確に辿っていると思います。興味のある方に郵送します。お知らせください。



釜池

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年10月26日(土)13時19分27秒

久しぶりに釜池に行ったら、昔(50年ほど前)の釜池がありました。20年ほど前、釜池に行ったら、駐車場ができていて、池が丸見え、池には錦鯉が泳いでました。今は樹木が生い茂って見えません。池には錦鯉は泳いでいませんでした。ただ、遊歩道ができていて、平日なのに、ハイカーが結構いました。駐車場に戻ったら、観光バスが止まっていました。





宮本さんの銘板取付

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年10月22日(火)20時51分18秒

宮本侑さんの訃報を知り、銘板を取付しました。

謹んでご冥福をお祈り致します。



投稿者：米山悦郎 投稿日：2019年10月22日(火)11時19分39秒

釜池



有難うございました。

投稿者：柏 敏明 投稿日：2019年10月22日(火)10時57分33秒

駒王の秋の集会。楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

翌日、越田さん、安井さん、浪川さんの4人で、米山さんに教えて頂いた

王滝村の自然湖へ行ってきました。小さな大正池といった感じで、

素晴らしい所でした。是非、お勧めです。その後、雨宮別荘で、

皆でラグビーを応援するも残念な結果でした。

お世話になりました皆様、有難うございました。



甲南山岳会 秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年10月21日(月)20時06分52秒

2019年10月19日(土)～20日(日)

長野県木曽郡日義村木曽駒高原

木曽文化公園内宿泊施設「駒王」

参加者 越田和男、二谷和成、飯田進、武田雄三、安井正、伊丹徳行、柏敏明

國分廣昭、石原浩二、山本真博、井上知三、松下哲夫、松山弘和
米山悦郎、川村静治、渋谷一正 以上17名

19日(土) 雨模様、1F 食堂にてビールを楽しむ。いつも通りのスタイル。
夜は5時30分より2Fで宴会、今回参加者の長老 米山さんの乾杯でスタート
深夜まで歓談

20日(日) 7時より食事、8時には集合写真、山の歌を歌い、解散。



小谷温泉釜池秋色

投稿者：米山悦郎 投稿日：2019年10月21日(月)17時13分49秒

釜池



Re: 天声人語に母校記事

投稿者：川村静治 投稿日：2019年10月20日(日)18時02分31秒

越田和男さんへのお返事です。

昭和13年7月5日の阪神大水害で、甲南小学校の児童4名と付添い1名が学校で犠牲となりました。

当時の様子は甲南小学校水災記念誌に堤校長の手記と児童の作文で残されています。

常二備へヨを刻んだ石碑が甲南小学校の校庭にあります。

リンク先の記事をご参照ください。

> 今朝の朝日の「天声人語」に、今回の台風 19 号に因んで、

> 1938 年（小生の誕生年）の阪神大水害―甲南関係の被災記録―谷崎潤一郎―細雪―母校創始者・平生釦三郎の名言「常二備エヨ」と引いています。

> 甲南のような一地方の小さな学園に纏わるのが、このような形で記事にされているのは悪い気がしません。どうかご一読を。

[3001](#)

秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019 年 10 月 18 日(金)21 時 39 分 23 秒

雨宮宏光さんが欠席になりました。

17 名になります。

Re: 天声人語に母校記事

投稿者：福田信三 投稿日：2019 年 10 月 18 日(金)13 時 30 分 26 秒

> [No.3001\[元記事へ\]](#)

越田和男さんへのお返事です。

越田様

その台風は昭和 13 年で中高の母校、六甲学院の創立の年でした。

4 月開校、半年後に校舎は泥に呑み込まれましたが、生徒や両親たちの努力で再開できたとのこと。

その時の残骸、でかい岩は校舎の正面に鎮座、校長の教訓が刻まれています。

> 今朝の朝日の「天声人語」に、今回の台風 19 号に因んで、

> 1938 年（小生の誕生年）の阪神大水害―甲南関係の被災記録―谷崎潤一郎―細雪―母校創始者・平生釦三郎の名言「常二備エヨ」と引いています。

> 甲南のような一地方の小さな学園に纏わるのが、このような形で記事にされているのは悪い気がしません。どうかご一読を。



秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年10月17日(木)22時09分39秒

鈴木敬吾さんが参加できなくなりました。

18名になります。

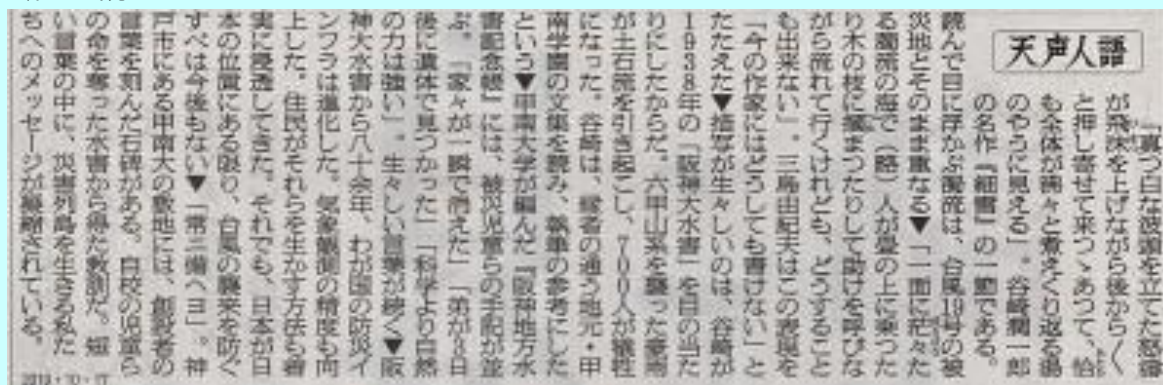
天声人語に母校記事

投稿者：越田和男 投稿日：2019年10月17日(木)14時26分53秒

今朝の朝日の「天声人語」に、今回の台風19号に因んで、

1938年（小生の誕生年）の阪神大水害―甲南関係の被災記録―谷崎潤一郎―細雪―母校創始者・平生鈞三郎の名言「常二備工ヨ」と引いています。

甲南のような一地方の小さな学園に纏わるのが、このような形で記事にされているのは悪い気がしません。どうかご一読を。



山嶽寮

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年10月16日(水)20時56分17秒

山嶽寮が届け、秋の夜長のお供に読ませていただきました。

小川先輩の前穂北尾根登攀の記録が圧巻です。1947年に積雪期の北尾根に挑戦。今とは装備も食料も雲泥の差だったと思います。ご存命の間にもっとお話を伺える機会を持っていればと、後悔しています。

泉さん（納富さんの方がなじみ深いですが）の投稿、藪内さんを知る人の思いを代弁していただいているように感じました。なぜ藪内さんは山で死ぬ結果になったのか、何が彼を死まで追いつめていたのか。今となっては、分からないような分かるような。ただ、一緒に山に行けないこと、一緒に酒を飲めないことが残念です。

やっぱり、山嶽寮、良いですね。

編集発行に関わっていただいた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

届きました

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年10月15日(火)19時52分52秒

山嶽寮が届きました。

編集長 塩崎さん、発送 井上さん、そのほかご関係のみなさんありがとうございます。

まずは到着のお知らせとお礼まで。

訃報

投稿者：井上 知三 投稿日：2019年10月14日(月)09時15分40秒

事務担当よりお知らせいたします。

宮本 侑【大 S32 経済】さんが亡くなりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

また、秋の集会の返信葉書に下記のように書かれておりました。

いつもご案内ありがとうございます。残念ながら令和元年5月7日 侑は病院で死去いたしました。永年のご厚情感謝いたします。皆様に宜しくお伝え下さいませ。宮本内

ナメコ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年10月14日(月)08時10分32秒

台風後の林道、落ちた枝をバキバキと踏みつけながら車を進めて、氷ノ山へ。

森の中に入ると、もうナメコが出てきていました。ヒラタケも少々。

カニキノコ会に持っていきます。





アサギマダラ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年10月10日(木)13時38分3秒

沖縄と本州を渡る蝶です。大山で時々見かけたそうですが有志が好物のフジバカマを植えたところさっそく飛んできました。沖縄に帰る途中でしょうか？



花火

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年10月9日(水)09時13分57秒

伊那谷の南、昼神温泉の奥に、清内路という小さな村があります。その神社で毎年、村の手作りの花火大会が催されます。一般の人は見物できません。駐車場がないし、会場に入るには、神社の階段を利用するか、会場に通ずる細道しかなく、二つとも監視員がいて、手札がないといけません。入れるのは村人と氏子。そてに伝手を頼って入場券を手にいれた方たちだけです。小生、バブさんとなつてを頼ってはいりました。花火はちょっと変わっていて、仕掛け花火が中心で、いずれも仕掛けたところから、膨大な火の粉を吹上、その落ちくる火の粉を村人たちが音頭を取りながら被って踊る、とい

うものです。

上から、幅 170mの谷に仕掛けられた、ナイヤガラの滝。中は吹き上がる火の粉から躍り出る馬。下は火の粉を被る村人。 以上です。



扇の山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年10月6日(日)19時09分19秒

扇の山にキノコの様子を見に行ってきました。

暑すぎて、キノコ採りという感じ無し。
ツキヨタケがそろそろと。ナラタケがボチボチ。
浜坂の道の駅で車中泊。香住鶴が旨い！



秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年10月5日(土)15時36分7秒

19,20日の秋の駒王集会に山本真博さんが

参加されます。総勢 19 名になります。
参加受付中です。
連絡をお願いいたします。

秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019 年 10 月 4 日(金)23 時 16 分 25 秒

10 月 19、20 日の秋の駒王集会に
柏敏明さんが出席されます。
総勢 18 名になります。
まだまだ参加をお待ちしています。

秋の集会

投稿者：柏 敏明 投稿日：2019 年 10 月 2 日(水)10 時 47 分 6 秒

昨夜、シンガポールから帰って来ました。
遅ればせながら、秋の集会に参加させていただきます。
幹事さん、お手数をお掛けしますが宜しくお願いいたします。

カニキノキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 10 月 1 日(火)23 時 48 分 18 秒

10 月に入っても暑い日が続いていますが、いよいよキノコの季節となってきました。
昨年のカニキノキャンプは、塩崎さんの大山別荘を使わせていただき、暖かく快適に過ごさせていただきました。好評のため、今年も塩崎さんの大山別荘を使わせていただきます。
11 月 23 日（土）24 日（日）を予定しています。詳細はもう少し近づいてから、連絡させていただきます。参加希望の方は、ご予約ください。
それまでに、何度かブナ林に通って、いろいろなキノコを収穫して持っていきます。

キノコの方は、8 月下旬の雨続きで今年は豊作と見込んでいましたが、このところの猛暑でどうなることか。キノコの世界、いろいろ予測しても、その通りにならないことが魅力かもしれませんね。

MI 茸

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 9 月 30 日(月)22 時 31 分 32 秒

兵庫県北部、大好きな巨木の森に。
いつものように、私の存在に気づいてシカがヒューヒューと警戒音を出した後、白いお尻を出して走っていく。下ばかり見て歩いていると、頭上のバサッという音にびっくり。至近距離から大きな鳥が翼を広げ飛んでいく。フクロウだった。人にはだれにも会わない。
そして、MI 茸見～つけた！3 株見つけたけど一番状態の良い 1 株だけ収穫。

ナラ枯れが進んでいました。何十年も生きて来た巨木も生き辛い時代なんでしょうか



秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年9月30日(月)17時40分53秒

10月19・20日の木曽福島・駒王集会に

井上 知三 さんが出席されます。
総勢 17 名になりました。
今年の集会は一週間遅いので紅葉の盛りと思っています。
まだまだ参加をお待ちしています。

三保の松原

投稿者：飯田進 投稿日：2019 年 9 月 28 日(土)14 時 26 分 52 秒

身延山の帰り、三保の松原へ寄りました。羽衣 という美しい浜辺と松原に囲まれて育った小生、一度本場の松原に行ってみたかった。

松の写真は二代目羽衣の松、この入り組んだ松の枝に羽衣を引っ掛け、困っていたところに浦島太郎が通りかかり、衣を取ってあげたお礼に、天女に天国に案内され、極楽を味わったとか、乙姫様は嘘、本当なら浦島太郎は溺れ死にします。

したは、三保の松原、富士山は砂浜の先の上のほうに聳えています。この時は心眼でしか、見えませんでした。



身延山

投稿者：飯田進 投稿日：2019 年 9 月 28 日(土)14 時 12 分 12 秒

身延山に行ってきました。

上の写真は、本殿から標高で 700m 参道を歩いて二時間半のところにある、奥之院 思親閣

下は本殿。親鸞聖人が9年間滞在して功德を施されたとか。それで体調を崩され、故郷へ帰る途中大田区の池上本門寺で療養中に亡くなられたとか、本門寺は小生の大田区にいたとき、ごく近くで、門前の焼き鳥屋でよく飲みに行きました。それで懐かしくて親鸞ちゃんに会いに行った次第です。



Re: 映画「フリーソロ」

投稿者：福田信三 投稿日：2019年9月27日(金)21時36分56秒

山本さん

確かにこの映画を見ると単にロッククライミングの一言では済みませんね

大昔の映画「地上最大のショウ」の空中ブランコを思い出しました。

命がけ、多くの観客という点は共通です。クライミングという観点ではボルダリングも共通かなと思いたいのですが、これは別物と思いたいです。

ロッククライミングがオリンピック種目ならば映画の主人公は金メダルでしょう。

この話とは別に山本さんの山行記、楽しみです。まだまだお気張りやす。

遠くへは行けないので家の前の公園で秋を感じてます。



秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年9月26日(木)22時14分41秒

米山悦郎さんが出席されます。

総勢16名になります。

まだまだ参加を受付中です。

木曽集会

投稿者：米山悦朗 投稿日：2019年9月26日(木)11時00分38秒

欠席と連絡しましたが、出席します。

宜しくお願いします。

秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年9月24日(火)20時07分48秒

駒王集会に鈴木敬吾さんが出席されます。

総勢15名となります。

まだまだ参加をお待ちしています。

Re: 映画「フリーソロ」

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月23日(月)22時00分39秒

> [No.2973\[元記事へ\]](#)

福田信三さん

フリーソロを見てきました。

若い頃なら、彼のパーフェクトなクライミングに憧れたでしょうが、どちらかというと周辺の人の思いに共感しました。

レベルは全然違いますが、うちの親も妻も、あんな思いで送り出してくれていたのかなあ。

そんなことを考えるのは、歳のせいでしょうか。

フリーソロ

投稿者：福田信三 投稿日：2019年9月19日(木)22時01分24秒

越田さん、

ロッククライミング、そのものですね。その究極は指と岩のフリクション、シューズと岩のフリクション。確かに地球上でフリクションがなければ何も持てない、なんでしょう、と言うような御託を並べてしまいました。久しぶりに緊張しました。ところで、ボルダリングの原型はロッククライミングですか？

Re: 映画「フリーソロ」

投稿者：越田和男 投稿日：2019年9月18日(水)12時03分32秒

福田さんの後追いで小生も観てきました。怖かったです。

アレックス・オノルドの、見られながら、撮られながらの生死をかけた真剣勝負、スタントマンなし、CGなしの全て実写の迫力は、ハリウッド映画ではない、ナショナル・ジオグラフィックの世界です。

昔、アルピニズム、パイオニア・ワーク、そしてあい矛盾する安全第一をお題目にして、岩登りごっこに興じていた頃を恥ずかしながら思い出しています。あれは何だったのかと。

二年前、「メルー」でも活躍したナショジオ専属カメラマンのジミー・チンが、今度は制作・監督そして撮影者として画面にも頼もしい姿を見せてくれます。日経映画評は四つ星。

秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年9月17日(火)17時59分18秒

10月19日(土)～20日(日)の木曽福島「駒王」集会に飯田進さんが参加されます。14名です。

まだまだ参加をお待ちしております。

黒部 薬師沢左保 3

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月17日(火)03時07分1秒

たおやかな源流部、赤木平。奥には赤木岳と北ノ俣岳

赤木平の向こうにそびえる黒部源流の山々。右から、三俣蓮華岳、鷲羽岳、水晶岳、赤牛岳。

太郎平小屋と薬師岳。



黒部 薬師沢左俣 2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月17日(火)03時03分48秒

個性的な滝たち



黒部 薬師沢左俣

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月17日(火)03時01分23秒

残暑厳しい9月は沢登り。黒部の薬師沢左俣で、イワナと遊んできました。

9月13日職場メンバーとの焼き肉宴会、忍の一字でアルコールを我慢。帰宅後、急いで車に荷物を積み込み、12時前に出発。

14日仮眠を取りながら、9：30に折立に到着。準備を整え9：50に出発。夏に2週間ほぼ毎日アルプスを歩いた積立筋肉貯金が効いていて、快調なペースで太郎平小屋に13：00着。小屋前は、結構な賑わい。薬師沢へ下る木道を辿り、14：00左俣の河原で沢装束に。平凡な沢床をジャブジャブと遡り、14：50標高2080m付近の河原を整地して今宵の宿とする。

武田さんに頂いた毛ばりで、イワナと戯れる。ビバーグ地点の前で1尾、少し下流に下ってもう1尾を食用にキープ。あとは、毛ばり釣り練習。白系より黒系が良いみたい。

流木を集めて焚火でイワナの塩焼き、持ってきた豚バラジャーキーを石の上において炙り焼。残念ながら今回はアルコールを持ってきていないが、ゆらゆら揺れる炎を見ながら、ぼーとする贅沢。ウトウトしていると、いつの間にか満月が辺りを明るく照らしている。次に目覚めたときには、月は消え満天の星空。流れ星かと思ったら、いつまでも消えず、ハイスピードで星の間を通り抜けてゆく。人工衛星だろうか。

15 日意外と夜は寒くて、明るくなってもすぐには体が動かない。6：50 ベトナム料理のフォーを食べて体を温め、出発。次々と現れる滝は、それぞれ個性があって面白い。直登したり巻いたりして超えてゆく。

流れの穏やかな滝壺横では、産卵のための縄張り確保したイワナが悠然と泳いでいる。もうこの源流部で釣りをする気にはなれず、捕まえたアブやバッタを岩の上から放り込んで、それをバクリと食べるのを見て楽しむ。

やがて傾斜が落ちると、二俣に到着 9：00。当然、赤木平へ向かう左へ。以前大森さんと山スキーで訪れた赤木平は広々とした気持ちの良い草原であった。最源流部の浅い流れの中に 5cm ほどのイワナの幼魚を発見。その生命力に驚く。

最後に水の枯れたガレ場を詰めてゆけど、振り返るとこの 5 月に麓をスキーで駆け抜けた黒部源流の山々がドーンと聳えているではないか。三俣蓮華岳、鷲羽岳、水晶岳、ひときわ赤い赤牛岳。けっしてカメラでは収まり切れない景色を、目に焼き付ける。

ガレ場と笹原をつないで、赤木岳と北ノ俣岳のコル近くの登山道に合流 11：00。快晴の太陽に焼かれながら、北ノ俣岳を超えて緊張感の抜けた長い道のりを太郎平小屋まで 12：50。ラーメンやビールを注文する登山者を横目に、ボロボロになった行動食をほおぼる。沢で拾った流木をストックの代わりにしてひたすら下ると、15：40 折立に無事下山。

今回も、いろいろな楽しみが一杯詰まった充実の山登りでした。





秋の集会参加予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年9月15日(日)08時09分43秒

10月19日(土)～20日(日)木曽福島「駒王」で

甲南山岳会秋の集会を予定しています。

本日時点の参加予定者です。

雨宮宏光、越田和男、二谷和成、武田雄三、安井正、伊丹徳行、
浪川純吉、國分廣昭、石原浩二、松下哲夫、松山弘和、川村静治
渋谷一正 以上 13名です。

まだまだ参加参加受付中です。

映画「フリーソロ」

投稿者：福田信三 投稿日：2019年9月12日(木)22時22分33秒

<http://freesolo-jp.com/>

アメリカのヨセミテ国立公園の巨大岸壁 975m をフリークライミング。こんなことをする人間は変人かスパイダーマンかと思いきやそうでもなく、奥さんもいる普通に近い男性。やはり、8年間の準備が成功のカギだと感じました。そうそう忘れていました、当然柔軟な体、技量とパワーは必須。この岸壁、エルキャピタン、5, 6回は見上げたことがあります、登るということは頭にありませんでした。シネリーブル系で上映中です。

うらやましいなあ

投稿者：福田信三 投稿日：2019年9月9日(月)22時42分37秒

お二方、いい休日ですねえ うらやましい というのが、最近パツと思いついてパツと行動できない 結局ジムで適当に汗を流して風呂に入ってビールとなってしまう。ヤッパ歳と実感。6日 免許更新しました。あとから思えばさほど難しくはなかったけど、やるまでは結構不安でした。これも歳。と言う事でろくなことの無い今日この頃に山本さんの一報はごちよしです どんどん発信してください

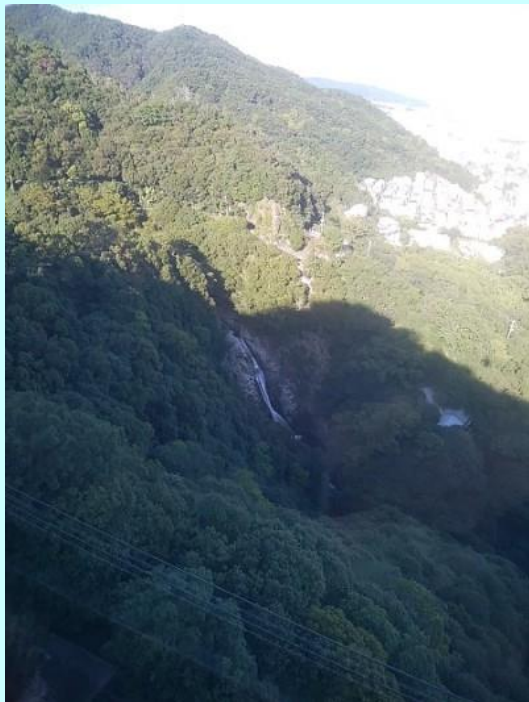
焚き火キャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月8日(日)23時17分30秒

大森さんと摩耶山トウエンティクロスの途中でキャンプ。

7 日夕方、あまりの暑さに新神戸からハーブ園までゴンドラ利用。歩く前からハーブ園でビール。
薪を集めて、盛大に焚き火と串焼き焼き肉。炎を見ているだけで、心があらわれるよう！

8 日朝、下山していると職場のメンバーに遭遇。合流して高雄山経由で修法が原へ。
なかなか楽しい 2 日間でした。





摩耶山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年9月1日(日)21時45分26秒

朝起きて思いつきハイキング。

修法が原まで車で行って、摩耶山にダッシュ。ハイスピードで登ったけど息があがらなかったのは、アルプス効果でしょうか。

山頂東屋でラーメンとコーヒー。隣のおばちゃんたちは焼き肉、別のおばちゃんたちはかき氷、タピオカミルク。キャピキャピと楽しそうでした。

トゥエンティクロスに何故か河童橋。大正池の雰囲気にてなくもないかな。

修法が原に戻るとボサノバミニコンサート。しばしゆったり。





鷺尾さんの銘板取付

投稿者：松下哲夫

投稿日：2019年8月31日(土)19時53分9秒

鷺尾さんの訃報を知り、銘板を取付しました。

謹んでご冥福をお祈り致します。



鷺尾さんを偲んで

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年8月20日(火)23時50分54秒

鷺尾さんのこと。端正なお姿を偲んで、思い出すことをいくつか。

山嶽寮の原稿、六甲山麓からの便り、はいつも縦書き原稿用紙に水色のインク。

手書きの原稿は手間がかかるだろうからと、6月末か7月の初めにお寄せ下さいました。

暖かな感じの丸めの文字、ちょっと癖があって、これは「と」かな「を」かなと考えながらパソコンに向かう時間は楽しい時間でした。

山岳会のことでお願い事があって、住吉の白いマンションをお訪ねしたとき。

突然でしたのに、じゃあいらっしゃいと迎えて下さいました。カッターシャツは第一ボタンまできっちり。お茶とお菓子を出された奥様が、鷺尾さんの横に控えてご一緒に対応して下さいましたのが思い出されます。

ボタンきっちりのこともう一つ。

香月さんがやっぱりレリーフを見たいとおっしゃったとき、鷺尾さんと与利一さん現役阿部君たちとご一緒したことがあります。あの時の高座の滝の写真もたしかシャツのボタンは全部かけておいでだったような。

仕事の途中、大和銀行の本店近くでバツリお会いしたことが。

「これから綿業倶楽部で集まりがあってね」とにこやかでした。平成4・5年頃、70歳少しの鷺尾さん、業界のサロンにお出かけかと拝見いたしました。

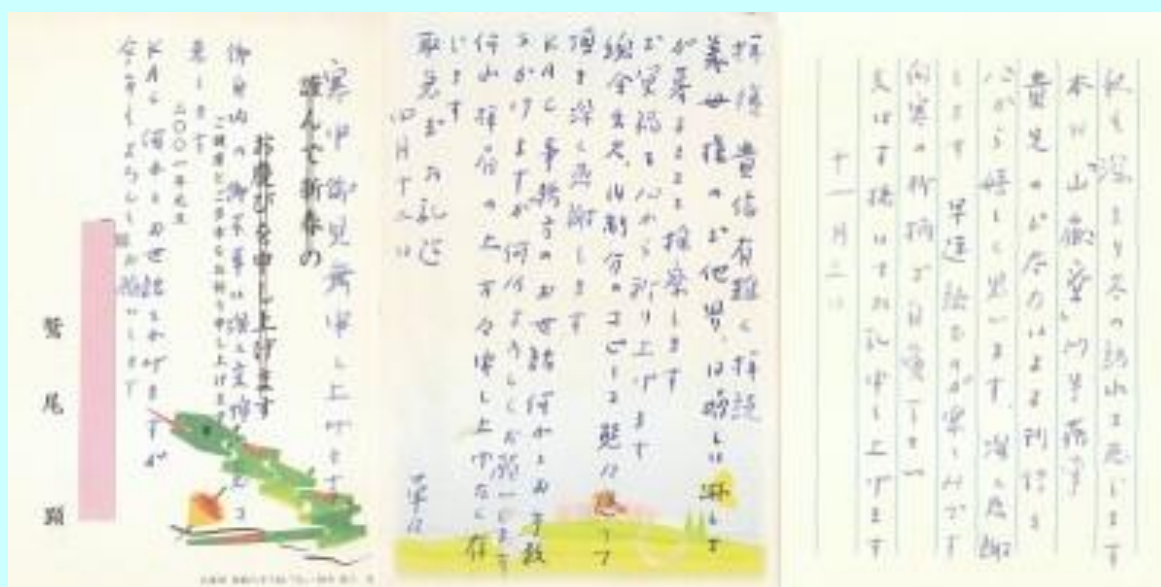
今頃でしたらなんでもメールですが、昔は電話。

私の娘によると「香月さんと鷺尾さんからの電話、背中伸ばしてしゃべってるからすぐわかるワ」。

そりやそうでしょう。

折に触れハガキでごあいさつもいただきました。

ちょっと懐かしいの、3枚を手にしながざ冥福をお祈りいたします。



計報

投稿者：井上 知三 投稿日：2019年8月20日(火)07時45分44秒

事務担当よりお知らせいたします。

鷲尾さんの次女 野田 まゆみ 様より鷲尾 顕 15 回旧制 文 が 7/25 に永眠しましたと連絡がありました。
謹んでご冥福をお祈りいたします。

Re: ブライトホルン

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 8 月 20 日(火)01 時 55 分 25 秒

> [No.2959\[元記事へ\]](#)

越田和男様

>「回想のヤング尾根」(『山岳』45 巻 1950 年)で、1942 年 7 月の登攀記録を中心に、当時のツェルマットの雰囲気や、ガイド連中との交遊の在り様の描写に興味深いです。

あいにく、資料を持ち合わせておりません。

1942 年当時だったら、今のようなゴンドラもなく装備も重く、大変なチャレンジだったんでしょうね。

今回買ってきた「4000m Peaks of the Alps」という本によると、ブライトホルンはグレード F で、アルプスの 4000m 峰の中では the easiest route と書いてありました。ロープウェイ終点から、ハイペースで登って 1 時間半で山頂、下り 1 時間。下手に転ぶと 1000m ほど墜落となりますが、基本歩きのみ。今度、テレビ番組で土屋太鳳が登るそうです。

私が最初に行こうとして断念したモンブラン・ドゥ・タキュールは、グレード P D とあり、例年だとそれほど難しい山ではないようです。今年は異常高温で、セラックの動きが早くてクレバスがどんどん開き、日本人ガイドからもやめた方がよいと言われていました。ここから、モンブラン三山ルートでモンブランに登れたらと思ったのですが、甘かったですね。

モンブランは、今年から登山規制が厳しくなり、ノーマルルートでの個人テント泊は禁止だそうです。テトルース小屋とグーテ小屋がありますが、ネット予約はいつ見ても一杯。

日程に余裕をもってシャモニーに来て、天気の良い日に直接小屋に電話をして、空きを確認するのが裏技のようです。もちろん、自分では電話できないので、インフォメーションの日本人案内係の方にお問い合わせすることになります。

写真

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 8 月 20 日(火)01 時 12 分 9 秒

バルム峠の小屋

動物園のシカ



帰国しています

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年8月20日(火)01時04分36秒

10日、モンブランへのラストチャンスを狙って、再びシャモニーに移動。残念ながら、天気が崩れる周期となり、モンブランは諦めました。スーパーで牛肉とワインを買ってキャンプ場で結婚記念日。

1 1 日、半日の晴れ間を使って、フランスとスイス国境のバルム峠へ。峠の小屋で、放牧牛のカランコロンというカウベルを聞きながら、シャモニービールをゴクリ。広々草原が気持ちよかったです。熱い中うだうだ下っていると、マウンテンバイクが専用コースを激下りでしばし見とれる。電車やバスにも、自転車を積むスペースがあるくらい流行っている様子。

1 2 日は雨模様だったので、レズーシュの村巡り。手作りチーズや生ハムの試食販売。煮込みソーセージを買ったら、店のおばさんがフランス語で一杯しゃべりかけてくる。他のお客が英語に訳して説明してくれたことによると、「親戚が日本人の嫁をもらって東京に住んでいる。嫁の名前は〇〇で……。あと不明」試食とおしゃべりで満腹。

公園の池にニジマスが一杯。手づかみできそうでしたが、控えました。ベンチでフランスパンを食べていると、自転車ツーリングの青年が近寄ってくる。イギリスから船でスペインに渡り、1 週間かけてシャモニーまで来たそうだ。ナッツをあげるとおいしそうに食べていた。ツェルマットのキャンプ場でも、ポーランドから来たという二人ずれ、結構年配のソロツーリストと、結構自転車・キャンプで旅行している人も多い。結局、傘をさしてセルボースという隣村までハイキング。

1 3 日は、レズーシュ駅から、シャトルバスでメルレットの動物園へ。敷地内に色々なシカ類を放し飼いにしているだけだが、意外と人気で駐車場も人も一杯。正面にモンブランが聳えて展望もよい。帰りは駅までハイキング。

1 4 日バスでジュネーブに移動し、エミレーツ航空でドバイへ。1 5 日ドバイからの関空便は、台風のため遅らせて翌日に飛ぶとのこと。いろいろな係員に尋ねながら空港内を右往左往して、翌日の搭乗券と今日のホテルを航空会社もちで確保。オイルマネーのおかげで、ドバイの2 時間観光と昼寝、そしてバイキング3 食を楽しんで、1 6 日帰国しました。

世界のアウトドアスポーツの中心地シャモニー。なかなか刺激的でした。





Re: 山嶽寮原稿

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年8月19日(月)11時52分43秒

越田和男さんへのお返事です

原稿の締め切りは8月末です。

宜しくお願いします。

Re: 山嶽寮原稿

投稿者：越田和男 投稿日：2019年8月19日(月)10時36分7秒

> [No.2960\[元記事へ\]](#)

編集長さんへのお返事です。

原稿の締め切り日をご提示願います。

我々凡人は締め切りが近かくなると筆が進みません。

よろしく。

銘板取付

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年8月18日(日)21時39分47秒

今日、銘板を取付しました。

「伊藤五介」さん

「美田靖夫」さん

「平井吉夫」さん

上記の3名さん銘板です。

謹んで、ご冥福をお祈り致します。



山嶽寮

投稿者：編集長 投稿日：2019年8月18日(日)18時23分7秒

原稿の集まりが悪いです。

どなたか何か書かれませんか？

この一年の間に亡くなられた OB は伊藤五介さん、小川守正さん、平井吉夫さんのお三方と記憶してますが追悼文もゼロです。どなたか書いていただけませんか。

編集長

Re: ブライトホルン

投稿者：越田和男 投稿日：2019年8月16日(金)15時57分32秒

> [No.2957\[元記事へ\]](#)

山本 恵昭さんへのお返事です。

いい山に登りましたね。小生自身がゴルナーグラートから眺めた限りでは、他の峰々に圧倒されて、あまり印象深くなかったのですが、貴兄の投稿を見て、昔、田口二郎さんが書いた紀行文を読み返してみました。

かつて深田久弥が絶賛した名文「回想のヤング尾根」（『山岳』45 巻 1950 年）で、1942 年 7 月の登攀記録を中心に、当時のツェルマットの雰囲気や、ガイド連中との交遊の在り様の描写に興味深いです。独りで訪れたツェルマットで、たまたま出くわした旧知の老ガイドに勧められて、地元のガイド 2 名にリードされての登攀ですが、結構ヤバかったみたいで、恐怖感の描写も田口さんらしい筆致です。

この文章は田口さんの遺稿集『山の生涯・上巻』（茗溪堂 1999 年）にも収録されてますので、帰国後のお暇なときにどうぞ。

秋の集会

投稿者：井上 知三 投稿日：2019 年 8 月 13 日(火)09 時 46 分 28 秒

事務担当よりお知らせいたします。

本日、秋の集会の案内葉書を発送いたしました。詳細は葉書をご覧ください。
多数の参加をお待ちしております。

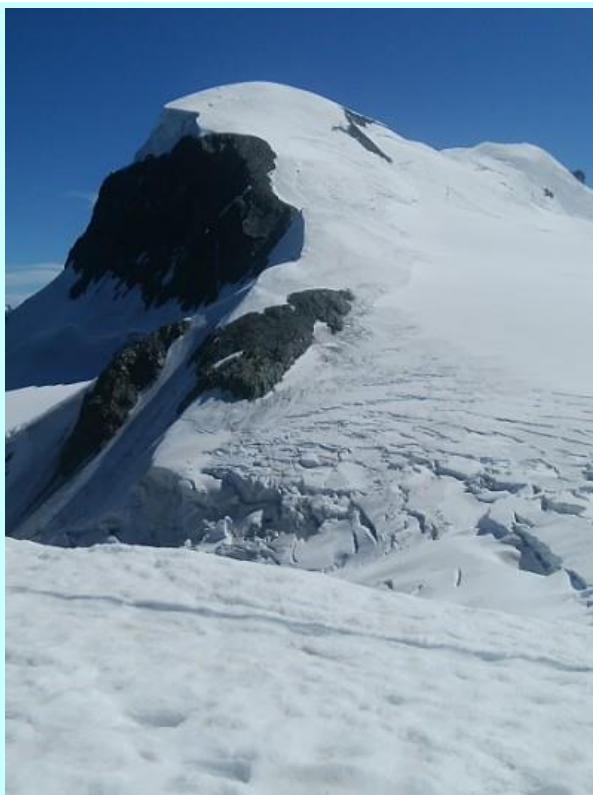
今回の返信はがきについてのご注意 参加締切日が 10/6 となっていますが、
10 月 1 日より郵便料金が値上がりいたします。9 月末日までに投函下さい。
1 日以降は追加料金が発生いたします。

ブライツホルン

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 8 月 9 日(金)22 時 21 分 26 秒

昨日のハイキングのときに、登れそうな山を見つけました。そして、今日朝一番のゴンドラで上がり、登ってきました。

ブライツホルン 4164m、人気の山のように、沢山の人が登ってきました。雪というより氷なので、緊張しました。



ツエルマツト

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年8月9日(金)03時44分43秒

登山鉄道とゴンドラをフル活用して、ハイキング三昧。
マッターホルンが角度を変えて楽しませてくれました。
毎日ワイン！





ツェルマツト

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年8月8日(木)03時15分2秒

シャモニーでハイキング三昧。

その後、ツェルマツトに来ています。

今日は雨だったので、町歩き。そして、ワイン三昧。

明日は晴れる予報なので、またハイキングを楽しみたいと思います。





シャモニー

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年8月4日(日)05時28分51秒

シャモニーに来ています。

今日山に入って見ましたが、クレバスが開いていて途中断念。

午後からは妻とハイキング。





伊吹山

投稿者：福田信三 投稿日：2019年7月30日(火)22時32分7秒

山本さんの職場はどこですか？野鳥にとって人間はどのように映るのでしょうか？餌取りで争うことはないの
で敵とは思っていないのでしょうか？

今日伊吹山へ車で上がりました。シモツケソウ、ホタルブクロ、メタカラコウ、ウツボグサなど咲いていました。横
着者の自然愛好者には打って付けの場所です。ただドライブウェイのビューポイントでは多分イヌワシの撮影
のためにでかいカメラと三脚の傍にじっと待っている人達、結構いました。私には真似もできませんが……。

レリーフ用銘板について

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年7月27日(土)22時54分11秒

「銘板」を後藤銘板製作所に発注しました。完成予定は、8月10日頃です。
「銘板」作成費用は、1個（8,640円税込み）です。
作成依頼されました方は、下記の銀行口座への振込をお願い致します。

（銀行名）池田泉州銀行 売布支店
普通 口座番号：2883731
松下哲夫

宜しくお願い致します。

Re: ハクセキレイ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年7月26日(金)01時27分30秒

> [No.2950\[元記事へ\]](#)

福田信三様

同じハクセキレイかどうかは分かりません。

捕まえて足輪など付ければ、個体識別できるんでしょうね。

雛を育てている間、私が近づくとも2羽で警戒音を出しながら近くを飛び回るので、1夫1婦制のように思います。

職場が、もともと丘陵地帯だったところを造成した新興住宅地にあるので、自然がいっぱいです。

広い公園や調整池、まだ造成地のままの所もあり、ヒバリやセッカ、キジの鳴き声を聞きながら通勤しています。

冬には、チョウゲンボウが飛んでいるのを見かけました。

4月頃まで、何度かオオタカが狩りをしているのを見かけたので、どこかで営巣しているのかもしれませんが。

もっとも、そういったことに知識も興味もない人は、全く気が付かないようですね。

同僚に話しかけても、頭上でひばりが鳴いていることにも気が付いていない人がいました。

ハクセキレイ

投稿者：福田信三 投稿日：2019年7月25日(木)19時52分38秒

山本さん

人と野鳥の共生の情景ですね。巣作りの場所がほぼ同じということは同じセキレイですか？

または去年の子供？ セキレイは一夫一婦制ですか？ いろいろ楽しい疑問が出てきます。

来年が待ち遠しいですね。

Re: ハクセキレイ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年7月25日(木)01時16分19秒

> [No.2948\[元記事へ\]](#)

福田信三様

昨年は、職場の屋上の空調機の下に巣を作っていました。

今年はなぜか、ベランダのプランター内に。
びっくりです。

ガラス戸から 1.5mほどの距離なので、よく見えて写真も撮り放題。
最初はカーテンを開けると逃げていましたが、だんだん人馴れして、ガラス戸を開けても腕を伸ばして近くまでカメラを近づけても逃げないようになりました。
無事に巣立って何よりです。

孵化日予想クイズをして、ピタリ賞にはハクセキレイの写真カードをプレゼントしました。
次は、巣立ち日予想クイズをしようと準備をしていたら、その日の朝に巣立ってしまい実行できずです。

ハクセキレイ

投稿者：福田信三 投稿日：2019年7月24日(水)21時21分51秒

山本さん

子供の頃はツバメが軒先で巣作り、子育て、巣立ちの話や現実によくありましたが、今時でもあるんですね。ろくなニュースや出来事しか無いこの時期、清々しい話題をありがとうございます。毎年ですか？

レリーフ用銘板について

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年7月21日(日)19時16分23秒

新たに作成依頼の「銘板」受付期限（7月20日）が終了しました。

今回、新たに作成します予定者名は以下の方々です。

「伊藤五介」さん（故人）

「美田靖夫」さん（故人）

「平井吉夫」さん（故人）

「中澤章浩」さん

「渋谷一正」さん

以上、5名です。

「銘板」注文後作成費用を改めて公表致します。

「銘板」作成完了品は（故人）分は、学年順にレリーフへ取付する予定です。

（故人）でない方は、松下が保管いたします。

以上

巣立ち

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年7月16日(火)20時58分55秒

ベランダのハクセキレイ、今日全員巣立ちました。朝一は巣にいたのですが、次々と飛んでいきました。



癒されました

投稿者：平井幹男 投稿日：2019年7月11日(木)21時24分50秒

いつも山本君の投稿に癒されています。

人生の終盤にさしかかりバタバタ尻拭いの今日この頃ですが、自分をみうしなつてしまいそうな時、山本君の投稿にいつも癒されています。

もう少ししたら山本君に遊んでもらいそうです。

ハクセキレイの子育て

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年7月11日(木)20時23分36秒

職場のベランダでハクセキレイが子育て中です。

4羽が順調に育っています。





チロル

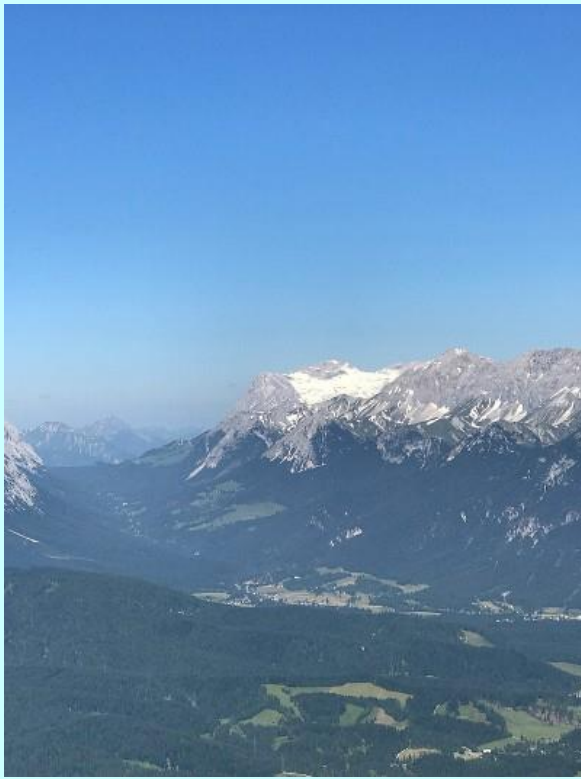
投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年7月1日(月)03時36分0秒

今日はゼーヘルダーシュピッツ迄のハイキングに行って来ました。またまた快晴の中ドイツ最高峰シークシュピツェ山 2962m を眺めながら稜線歩きをしました。

右端のピークが頂上

頂上手前、トレールランのゴールで頂上は混雑してました。





Re: インスブルック

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年7月1日(月)03時22分43秒

越田和男さんへのお返事です

> 早速の鉄道写真有難う。本線の大きな駅みたいですけど、どの駅ですか。
インスブルックです。

> ところで、貴兄が先日コルチナの宿から寫していた山はモンテ・クリスタッロ 3154m だと思います。
山名教えてもらい有難う御座います。最近山の名前を聞いても直ぐ忘れてしまい腹が立ちます。それで山名聞いた時は聞き流しはじめから覚える事を諦めています。

Re: インスブルック

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月30日(日)23時16分37秒

> [No.2940\[元記事へ\]](#)

塩崎将美さんへのお返事です。

早速の鉄道写真有難う。本線の大きな駅みたいですけど、どの駅ですか。
ところで、貴兄が先日コルチナの宿から寫していた山はモンテ・クリスタッロ 3154m だと思います。
以前、田村俊介さんらに行った時は、時期が早すぎてロープウェイが動いてませんでした。

インスブルック

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年6月30日(日)13時11分5秒

越田様

ツアーですから走ってる汽車は難しいと思い朝五時半頃中央駅へ行ってみました。



Re: (無題)

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月30日(日)11時41分20秒

> [No.2937\[元記事へ\]](#)

塩崎将美さんへのお返事です。

塩さんの欧州山見遊山、晴天に恵まれ羨ましき限り。

ドロミテやチロルは小生にとって懐かしい場所ばかり。
「乗り鉄」でも「撮り鉄」でもいいですから、ぜひ鉄道写真もご披露下され。

Re: レリーフ用銘板について

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月30日(日)11時30分43秒

> [No.2929\[元記事へ\]](#)

松下哲夫さんへのお返事です。

- > 一覧確認されて、新たに作成希望がありましたら、「作成希望」の投稿を
- > お願いします。
- > 期限は、7月20日とさせていただきます。

5月に亡くなった平井吉夫君の銘板の作成方をお願いします。

費用は同期の有志一同で負担すること同意済です。

費用確定後に、先にお願ひした伊藤五介氏の分と合わせて越田までご請求下さい。

よろしく。

越田和男

(無題)

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年6月29日(土)14時19分7秒

ザルツブルクに居ます。昨日はザルツカンマーグートのツヴェルファーホルン 1522m でハイキングしました。綺麗な花々を見ながらあるきました。この他は映画サウンドオブミュージックのロケ地、私達が歩いた所も映画に出て来るそうです。向かいの山も映画の舞台です。





ドロミティ 2

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年6月28日(金)12時53分8秒

旅の4日目にドレ-チーメ-ディ-ラヴァレード山麓を3時間のハイキング、標高2300m程の所なのに暑くて参りました。案内してくれたガイドのお嬢さんは山ではなくビーチにいる様と言ってました。多くのクライマーが登ってるのも見れ大満足。

三枚目はホテルのテラスから見た山、ロープウェイが頂上まで行ってる様でした。





ドロミティ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年6月28日(金)12時31分39秒

ドロミティとチロルを旅してます。私の旅ですから天気は勿論晴れ、楽しんでます。昨日はグロースグロックナー山岳道路を走りフランツヨーゼフヘーエの展望台からオーストリアの最高峰グロースグロックナー3797mをながめました。三枚目の雪をかぶった山は名前を聞いたが忘れしました。





富士山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年6月26日(水)01時11分32秒

梅雨入りが遅れて変な天候ですが、雨の合間を縫って富士山に登ってきました。

6月22日富士宮五合目登山口7:30発。登るにつれて霧雨が小雨に変わり、八合目に着く頃には本降りに。

10:30 避難小屋に入って雨宿り。先客は、山頂を諦めた地元富士市のおばさん。お湯を沸かしてコーヒを淹れ、四方山話で盛り上がる。そのうち、次々と雨宿り客が訪れ、狭い小屋は立ったままの超満員。ウクライナとロシアのカップル、小学生の子供連れ夫婦、日本語ペラペラのスウェーデン人、大阪のおばちゃん。皆びしょ濡れであるが、いろんなおやつの交換会、ウクライナ語講習会となる。知らぬ同士が和気あいあいである。やがて、皆次々と下山していき、一人残され時間を持て余す。外は激しい雨となり、登る気持ちが失せてくる。

14:30 明るくなってきた気配に外を覗くと雨が小止みに。気を取り直して泊り荷物をデポし、山頂を目指す。16:15 山頂、視界10m。夏にインドへ行くという人がテント泊をしている。

八合目避難小屋へ戻る途中、九合目でテント泊のお姉さんたちに、ちょうど出来上がったキムチ鍋を頂く。ビール、ワイン、おつまみと次々と勧められ、ほろ酔い気分。どうせならもっと若い頃にモテたかったなあ。17:45 避難小屋へ戻って、インスタントラーメンの質素な夕食。

6月23日夜半目覚めると、星は見えないが麓の夜景が見える。今日は好天かと、2:45 ヘッドランプを点けて再び山頂を目指す。最後の雪渓はカチコチに凍っていて、アイゼンを付ける。5:00 二度目の山頂。御鉢めぐりが見えると思っていたら、あっという間にガスに包まれてしまう。下山を始めると、また雨。

九合目でちょうど起きたお姉さんたちに昨日の礼を言うと、再び朝食を勧められるが、さすがに丁重にお断りをする。八合目でデポ荷物を回収してひたすら下り、7:40 富士宮登山口に下山。

最近、あまり人と出会わない山にばかり行っていたので、富士山ではいろんな人との出会いがあって楽しい山行となりました。



中井久雄先生のお言葉

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月22日(土)15時25分56秒

昨日の朝日の朝刊のコラム「折々のことば」鷲田清一より

《日本では有名な人はたいしたことがない。無名の方が偉いのだ。》中井久雄

小川守正氏の墓碑

投稿者：福田信三 投稿日：2019年6月18日(火)16時07分13秒

小川守正氏の墓参をしました。

6月初めに長女の河原崎裕子さんよりお電話をいただき墓碑の場所をうかがいましたので、お墓参りをしてきました。お墓は神戸市灘区の祥龍寺の墓地にあります。墓碑には「**禅定 法総に満ちて過去未来 未知**」と刻まれていました。墓碑というより句碑だと思います。裏面には戒名：「**碧雲院小岳禅定居士**」とありました。お嬢様のお話では戒名に含まれる「**岳**」の文字は山に因んだものとのこと。写真の句碑左の墓碑はご両親のものと思われます。

祥龍寺HP：<http://shoryuji.d.dooo.jp/>

偶然、今日、6月18日は私の家内の命日（1998/6/18）で墓地は祥龍寺の北へ5分の長峰霊園にあります。六甲教会の共同墓地の墓碑に家内と連名で刻み、いわゆる納骨予約をしています。



北海道 道南

投稿者：福田信三 投稿日：2019年6月17日(月)20時26分33秒

函館→札幌へ出かけました

写真① 往路 函館便は北ア上空、鳥海山を横手に、陸奥湾から函館の経路でした

写真② 大沼から駒ヶ岳

お勧め温泉 濁川温泉 泉質抜群 外人観光客無し

<https://onsen.nifty.com/oonuma-hokkaido-onsen/onsen006613/>



小川さん 偲ぶ会

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年6月16日(日)11時15分38秒

6月15日 小川守正さんを偲ぶ会に出かけてきました。

宗教色なしで、関係のみなさんの弔辞や寄せる言葉。

大学の震災再建のこと、病院の経営立て直しのこと、松下での思い出、平生さんの研究のこと、など。

山岳部関係は武田さんがスピーチされました。

各時代の映像紹介でも、山関係はひとつのコーナーで取り上げておいででした。

山頂でのあのバンザイスタイルがたくさん。

さすがにお酒の席のシャツイチ姿はなし。

添付の写真は、会場の様子です。

人物大はお孫さん、小は曾孫君。

ずっと以前、山岳部の創部80年の記念講演。

ご記憶の方もおいでかと思います。

その中で「いくつも送られてくるOB会誌の中で山嶽寮は格別、手に取ったらまず全部読みますね」のご発言。

わたし、当時編集担当していましたから特に記憶にあるのかもしれませんが。

それでも、小川さん今日は山岳会の行事やからとくに上手に言っておいでやわ、と思っておりました。

懇親会でお話した、人物大のお孫さん、「おじいちゃん山嶽寮は施設に入ってもずっと読んでましたよ。なんか気に入ったところはこの子(人物小の曾孫君)に読み聞かせてましたもの」。

曾孫君、ご迷惑様。

でも関係者としては少しうれしい話題でした。



レリーフ用銘板について

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年6月7日(金)22時36分45秒

越田さんより、要望がありました「銘板」保管一覧を掲示します。

一覧確認されて、新たに作成希望がありましたら、「作成希望」の投稿をお願いします。

期限は、7月20日とさせていただきます。

甲南山岳会 銘板保管リスト			
「名 前」	受入確認	「名 前」	受入確認
旧14 赤松二郎	(有)	大41 柏 敏明	(有)
旧15 鷺尾 顕	(有)	大41 塩崎将美	(有)
		大41 鈴木 功	(有)
大32 阿部公義 ※本人	(有)	大42 上本武夫	(有)
大32 行友利安	(有)	大42 浪川純吉	(有)
大32 砂川彰雄	(有)	大43 國分廣昭	(有)
大32 宮本 侑	(有)	大44 赤田友則	(有)
大33 南宮宏光	(有)	大44 石原浩二	(有)
大33 鈴木頼正	(有)	大45 南里章二	(有)
大35 伊丹弘忠	(有)	大45 矢吹 操	(有)
大35 鳥居威男	(有)	大48 井上知三	(有)
大36 越田和男	(有)	大48 山本真博	(有)
大36 藤安賢一 ※本人	(有)	大50 早川榮二	(有)
大36 広瀬健三	(有)	大50 平井幹男	(有)
大36 牧野 宏	(有)	大51 西村 清	(有)
大38 二谷和成	(有)	大52 松下哲夫	(有)
大39 福田信三	(有)	大53 大森雅宏 ※本人	(有)
大39 村上與利一	(有)	大56 川野幸彦	(有)
大39 森本全彦	(有)		
大40 鵜木 洋	(有)	高30 北方龍一	(有)
大40 伊丹徳行	(有)	高33 竹原佑爾	(有)
大40 竹中統一	(有)	高42 滝原 順	(有)
大40 安井 正	(有)	高54 松下弘幸	(有)
		高63 関根正三	(有)

奥飛騨集会 上高地

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2019年6月6日(木)17時29分1秒

写真を眺めると、山が呼んでる 気がします。平井仙吉関連の写真を整理していると、中学二年の時の涸沢入りの時の写真が出て来ました。塩田エンタは地下足袋、小生はバスケットシューズ、いい加減な恰好です。甲南中学一年生の遠足：乗鞍登山：の時は安物の運動靴、雪渓で冷たかったです。肩の小屋も寒かった。越田コシ 牧野ドングリも写ってますが皆山岳部とは無縁でした。乗鞍下山後、上高地に入り、焼岳に上りました。

奥飛騨集会

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月5日(水)16時42分56秒

新平湯でのジジイの遠足の行き帰り、それぞれ残雪と新緑の山景色を楽しんだとの便り、何よりでした。写真二葉追加します。



奥飛騨新平湯 2019.6.3.



美ヶ原

投稿者：川村静治 投稿日：2019年6月5日(水)16時36分44秒

上高地の後、松本城など見て浅間温泉泊り。

翌日は、山本小屋まで車で行き、美ヶ原を散策。

北は槍から穂高、南は蓼科山から八ヶ岳あたりまで見えていました。

松本に引き返して野麦路でそばを食べて帰ってきました。





上高地

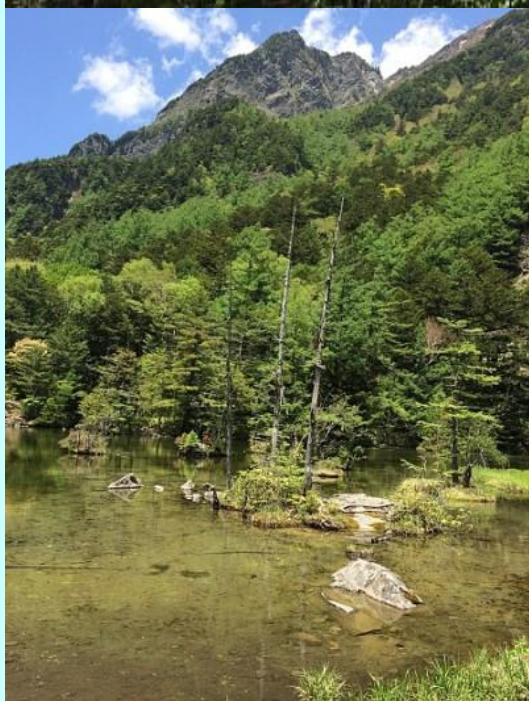
投稿者：川村静治 投稿日：2019年6月5日(水)16時28分14秒

森井集会の後、国分さんと上高地を歩いてきました。

梓川沿いに穂高がきれいに見えました。

小梨平あたり、ズミの白い花盛りです。

明神まで左岸を上り明神橋を渡って明神池を見て帰りは右岸を岳沢出合いまで木道主体の道を河童橋まで戻りました。



乗鞍と劔

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年6月5日(水)08時36分58秒

平湯の旅館、森井で一杯やって、富山経由で旅してきました。

前日訪れた、乗鞍岳

伊折橋からの劔。天気晴朗なれど霞深し。

デカさんの碑けんざいでした。



岩籠山口無谷 沢登り

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年6月4日(火)21時01分59秒



岩籠山口無谷 沢登り

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年6月4日(火)20時59分44秒

6月1日（土）大森さんと久しぶりの山行き。若狭の岩籠山口無谷へ沢登りに行ってきました。

何と言っても、アプローチが楽。舞鶴自動車道敦賀南スマートインターを降りてちょっと行くと、もう沢の取り付き。

林道わきに車を止めて、入渓。

初めの方に大きめの滝が4つほど。中盤からは小滝やナメ滝が連続し、二俣からは左股を詰めて、最後は藪漕ぎなしに登山道に合流。

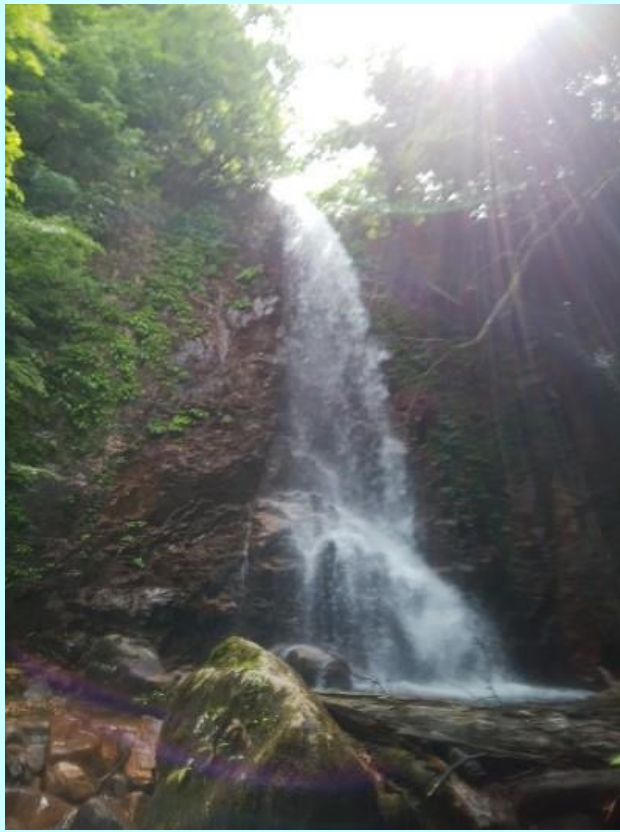
岩籠山山頂からは、北に日本海、南東に琵琶湖と展望良し。

下山は、左股に登山靴のまま、獣道をつないで二俣へ戻る。そこからは林道を下って、駐車場所へ戻ることができた。

かなり上流まで、ヤマメの泳ぐ姿が。また、なかなか会うことに無いヤマドリに何度も遭遇。幼鳥を6羽連れた親鳥も。

高巻き、泳ぎ、シャワークライム、ナメ滝と、沢登りの全科目揃ったなかなか良い谷でした。





レリーフ用銘板について

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年6月3日(月)18時09分3秒

今年の総会の時、越田さんより昨年亡くなられた「伊藤五介さん」の銘板は？との問い合わせに、作られてなかったでレリーフへは嵌め込みされませんと伝えました。

それで、「伊藤五介さん」の銘板作成依頼されましたので、加工先の確認をしていました。石原さんより、前回の加工先（後藤銘板製作所）が加工できるとの連絡を受け、確認しました結果

（銘板加工費は1個、8,000円＋消費税）

で加工できますとのことでした。

今回、新たに銘板を加工しますので、この際作っておこう希望される方がいらっしゃいましたら、「銘板希望」とホームページへ連絡をお願い致します。

20個以上の希望があれば、（銘板加工費は1個6,000円＋消費税ぐらいでできると聞いています）

「銘板希望」の申込期限を：7月20日(土曜)とさせていただきます。

今日現在の作成予定者は「伊藤五介さん」

「中澤章治さん」

の2名様です。

故平井吉夫君葬儀

投稿者：越田和男 投稿日：2019年6月1日(土)14時18分2秒

一昨日、昨日と通夜、告別式に参列してきました。彼の活動、交遊の広さ、多彩さを感じるご葬儀でした。

山関係は日本山岳会の図書委員を中心に多数、甲南山岳会からは米山、飯田、水渡と小生が参列会葬いたしました。

昨今、密葬や家族葬が増えてますが、平井家はきちとしたご葬儀で、異色だったのは、出棺の前に30～40分ほど、偲ぶ会的な段取りがあり、多数の方々が弔辞というよりは少し砕けた形のスピーチを準備披露されたことでした。故人が晩年に尽力した活動のひとつで、監事でもあった「福島原発行動隊」を始めとして、「9条改憲阻止の会」「全日本合気道連盟」・・・出版界の人たち、ANPO 同窓会、ニッポン・シャンソン協会、ウイーン留学時代の仲間たちなどなど。

もちろん甲南時代の山岳部での活躍にも司会者から言及されました（実はスピーチは辞退させてもらいましたが）。以上ご報告申し上げます。

Re: スズコキャンプ中止

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月31日(金)23時49分32秒

> [No.2915\[元記事へ\]](#)

・希望される方がおられないようなら、スズコキャンプは中止にして、大森さんとどっか沢登りか山スキーに行こうかと思います。

その後、参加希望される方からの連絡がありません。

ということで、スズコキャンプは中止にして、大森さんと沢登りへ行きます。

若狭方面、敦賀の岩籠山口無谷というところへ行ってみます。

平井吉夫：センキチ

投稿者：廣瀬健三 投稿日：2019年5月29日(水)17時05分7秒

越田コシからのメールで彼の逝去を知った。ついに来るべきものが来たと思った。長い間の病気との付き合い、大変やったと思う。彼は甲南中学一年から山岳部に入っていました。小生は二年生からでした。思い出はつきず、山岳寮に投稿して、仙吉を偲ぶつもりです。令和元年五月29日 廣瀬健三

平井吉夫さんの訃報に接し

投稿者：南井英弘（関学山岳会） 投稿日：2019年5月27日(月)12時22分46秒

4月2日、越田さん・JAC 田村さんと共に平井さん宅を訪問し、昔話に花が咲いた。

当日、センキチどんは美味しそうにワインを傾けながら全く病人を感じさせない元気さだった。まだまだ再会のチャンスがあると思っていたのに残念でならない。

平井さんは山仲間です。本年1月に亡くなられた（現役の）JAC 図書委員会委員長長の追悼会の発起人でもあり、ご本人としてもこんなに早くお迎えが来るとは思っておられなかったと察しています。

平井センキチさまのご冥福をお祈りするばかりです。

訃報・平井吉夫君

投稿者：越田和男 投稿日：2019年5月25日(土)17時13分23秒

かねてより闘病中の平井吉夫君（新高昭和 32 年卒）が昨夜亡くなりました。享年 80 歳。
もう病院には行かない、自宅で酒でも飲みたいというので、J A C の仲間と先月見舞ったのが最後となつてしまいました。愉快地飲みかつ語らい、とても元気そうだったので、訃報に驚いた次第です。小生とは 60 数年来の盟友でした。冥福を祈りつつ葬儀の予定をご連絡申し上げます。

通夜：5 月 30 日（木）18:00

告別式 31 日（金）11:00

場所：東京都新宿区上落合 3 丁目 34-12

落合斎場（地下鉄東西線落合駅より徒歩 5 分）

電話 03-3361-4042

喪主：平井和子（奥方様です）

Re: スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 5 月 21 日(火)23 時 27 分 30 秒

> [No.2911\[元記事へ\]](#)

6 月 1 日（土）2 日（日）に予定しているスズコキャンプですが、タイミング悪く平湯温泉の集まりと重なってしまったようです。すみません。

現在のところ、参加希望者は大森さんだけです。他にスズコキャンプに参加希望の方はおられますか。

もし、希望される方がおられないようなら、スズコキャンプは中止にして、大森さんとどっか沢登りか山スキーに行こうかと思います。

小川守正さんを偲ぶ会

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019 年 5 月 17 日(金)22 時 18 分 3 秒

先にお知らせしました、旧制 17 回 小川守正さんを偲ぶ会の案内が、同窓会のホームページに出ています。

<https://www.e-konan.net/konankai/news/other20190516/>

6 月 1 5 日 土曜

午前 1 1 時～午後 1 時 3 0 分

平生記念館セミナーハウス

参加会費 5,000 円

供花、お香典はご辞退

参加申し込みが必要です。

詳しくは上の U R L から。

「小川守正さんを偲ぶ会のご案内」で検索も可。

画像はご案内のページから拝借しました。

甲南学園名誉理事長の小川守正氏が逝去

小川守正氏(旧17回理)が2019年3月2日、老衰のため逝去されました。97歳。九州大学工学部を卒業後、松下電器産業に入社。松下住設機器社長を退職して甲南学園理事長に就任。労働組合との深刻な対立の解消や、40億円を超える累積赤字の解消など、数々の難しい経営課題の克服に取り組みられました。さらに、1995年に発生した阪神・淡路大震災以後は、学園の復興という大事業が始まりましたが、並外れた決断力と実行力によって職務を全うされました。旧制高等学校時代には山岳部で活躍され、北アルプ

スにはお名前がついた登攀ルートが今でも残るそうです。「平生飢三郎伝」(共著)、「勝ち残る経営」をはじめ、多数の著書があり、理科出身にもかかわらず優れた文筆家でもありました。ご冥福をお祈り致します。



小川さんを偲ぶ会

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年5月13日(月)23時25分40秒

3月に亡くなられた、旧制17回 小川守正さんを偲ぶ会が予定されています。

6月15日 土曜

午前11時～午後1時30分

平生記念館セミナーハウス

要 参加会費

まずは概要のお知らせです。

同窓会の主催と伺いましたので、ホームページのワッチを続けておきます。

掲載されましたら、改めてご紹介いたします。

甲南山岳会秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年5月12日(日)16時37分15秒

秋の駒王集会は10月19日(土)、20日(日)の一泊二日で予定しています。

段取りはすべて例年通りです。

多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

案内は8月上旬にはお届けする予定です。

よろしくお願いいたします。

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月10日(金)00時22分25秒

今年は、暑いのか寒いのかよくわからない天候が続いています。標高の高いところはまだまだ雪が沢山積もっていますが、低いところは早くから雪が無くなっています。一体、スズコは早いのか遅いのか、予測が難しいです。

ということで、スズコキャンプを6月1日(土)2日(日)で行おうと思います。

1日10:00に大段ヶ平集合でスズコ採り。夕方から、いつもの場所で宴会予定。2日朝解散。

ご参加いただける方は、掲示板等で、山本までご連絡ください。

Re: スキー三昧 高天が原 その6

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月6日(月)00時54分47秒

> [No.2909\[元記事へ\]](#)

越田様

「すごい」楽しかったです。

ただ最近、なかなか山の女神がほほ笑んでくれず、狙った山頂にたどり着けないことが多いです。今回も、赤牛岳は途中まで、水晶岳については向かうこともできませんでした。日頃から、自分の頭の中の行動イメージと低下していく実力のギャップを埋める努力をしているつもりですが、なかなか難しいです。そんな自分との対話も、また楽し、です。

今回の山行で、自然から示された課題は、スマホ依存ですかね。数年前までは、携帯電話も持っていなかったのに、スマートフォンを使うようになって、その便利さにいつの間にかどっぷりつかっている自分に気付かされました。

ラインなどでいつでも知人と連絡が取れる。リアルタイムで天気予報を調べられる。GPSアプリを使えば、どんなに天気が悪かろうが夜であろうが地図上の現在位置と方向が分かる。日頃のちょっとした山行では、それが当たり前感覚になっていました。

今回奥に入ると電波が届かないのは想定内でしたが、なんとなく今までにない不安感が頭の隅っこに居候をしていました。そして、GPSアプリは電波が無くても使える優れもので、大きな信頼感を持っていました。でも、ホワイトアウトの双六岳で、スマホの誤作動のために使えなくなった時には一瞬焦りました。結局、じっくり時間をかけて自然を読むことで、進むべきコースを導き出すことができましたが。

やっぱり機械頼り道具頼りではなく、しっかり自分と向き合い、自然と対話することが大切ですね。そんな原点に戻って思考できたことが収穫でした。

Re: スキー三昧 高天が原 その6

投稿者：越田和男 投稿日：2019年5月4日(土)21時38分42秒

> [No.2908\[元記事へ\]](#)

「スキー三昧」といっても色々あるな、と楽しんで読ませてもらいました。

たいていの人は「スキー三昧」といえば、リフトで運ばれ、圧雪されたグレンデを滑りまくる、というのが当たり前だと思うのだが、独りで残雪期の北ア最深部の雲の平、高天ヶ原などを目指して、シールを着けたり、アイゼンを着けたり、悪天候の中の雪中幕営、雪中露天風呂など、TVのタレント・リポーターが見れば「すごい」を百回くらい連発することになるのでしょうか。

連休前半は、あちこちで単独行の遭難事故があり、心配もしましたが、山本君は別格だな、スゴイのひとことでした。帰路の運転での睡魔が気になるところ。気をつけて。

小生は桜の済んだ近辺の丘を杖を頼りに歩いています。連休終われば雪山の望める温泉宿にでも行く積りで

スキー三昧 高天が原 その6

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時50分37秒

5月1日（水）みぞれが降っているが、6：00出発。三俣山荘へ登りあげると、ガスに包まれた。スマホのGPSで何度も現在位置を確認しながら進み、最後はアイゼンに履き替えて、三俣蓮華岳へ8：30着。結構雨が降り出して、滲みてくる。

ホワイトアウトで、双六岳のショートカット地点がよくわからない。頼りのスマホGPSがなぜか使えない（後でわかったのは、胸ポケット内で誤作動を起こし、画面が真っ暗になっていただけであった）。少し進んでは、真っ白な斜面とにらめっこを繰り返し、何とかルートを導き出すことができた。登りで見た記憶のあるハイマツ地帯を見つけて、一安心。サッと滑って、双六避難小屋へ11：00。誰も居ないが、雨がしのげるだけでも天国。行動食を食べて、一心地。

外は結構雨が降っているが、下山決行。双六谷を直滑降で滑り、大ノマ乗越へ登り返し。雪崩に合わないよう谷筋を避けて樹林帯の中をジグザグに登っていく。

大ノマ乗越に13：00到着。ここからの斜面は、意外と滑りやすい雪質で、大回りでどンドン下る。最後はデブリ地帯を超えて、安全地帯の林道へ到着。棒立ち直滑降やストックでこいで、穴毛谷出合付近までスキーで下ることができた。もうひと踏ん張り歩いて、新穂高登山指導所に16：00到着。下山届を提出するが、用紙は平成のままだった。

荷物を置いて車を取りに行き、びしょ濡れの荷物や服をルーフボックスに放り込む。温泉代をケチって、再び荒神の湯へ。汗を流していると、ひどい日焼けに好奇の目が集中。ひるがのSAで仮眠し、0時頃から車を走らせると、渋滞に全く関わらずに早朝には家に帰ることができた。

長期のゆったりとした計画を立てた分、重荷に喘ぎ、めったに行けない奥地へと思った割には天候不順での脱出プレッシャーに翻弄された山行となりました。でも、スキーを最大限道具として使いこなし、訪れることができた高天が原は、野趣あふれる素晴らしいところでした。

ア～、オモシロカッタ！

高天が原 湿原

岩苔小谷 上部

大ノマ乗越への登りからの双六谷





スキー三昧 高天が原 その5

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時44分53秒

30日（火）朝からの強い雨で時間を持て余していると、空が明るくなってくる。雨が止んだので、赤牛岳に向けて9：30出発。沢沿いの台地を進むと、広く開けた温泉沢に合流。野生動物の天国か。クマ、カモシカ、ウサギ、キツネなど、いろいろな足跡がいろいろな向きに雪の上に点線を描く。そこにスキーの2本の直線とその横のストックをついた点々。何だか面白い。

左股を2400m付近まで登ると稜線がすぐそこに見えている。しかし、みぞれが降りだし風も出てきたため、11：00赤牛岳は断念。下るとなるとスキーは速い。軽いザックを背に、程よく緩んだ雪を快適に滑降。素晴らしい。テントに11：30。

沈殿し、温泉三昧も考えたが、天気予報では雨の後にまた寒気が入るとのこと。先日のような吹雪だと脱出できなくなるので、今日の間に行けるところまで戻ることにする。12：00発、雨に濡れたテントが重い。高天が原では、昨日のトレースを辿らず、地図の湿原マークを訪ねてみる。森から雪原を辿ると、湿原が開けた。ぐるりと大回りをして、小川のスノーブリッジを渡る。やがて、昨日のトレースに合流して、岩苔小谷に着く。

自分のトレースを辿りながら、ひたすら登り。時々、雨が降るが、昨日はひたすら下っていたのに比べると、広大な景色を見ながら気分は上々。岩苔乗越に17：00着。黒部源流を滑って、2450m付近のダ

ケカンバの横でテント泊 17 : 20。テントに入ると、激しく雨が降りだした。

温泉沢二俣へ

温泉沢左股 2400m付近より右股

温泉沢左股 快適な斜面





スキー三昧 高天が原 その4

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時35分36秒

高天が原温泉

入湯 ご満悦

温泉沢テント泊



スキー三昧 高天が原 その3

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時31分10秒

岩苔乗越より岩苔小谷
滑っても滑っても、岩苔小谷
高天が原の池



スキー三昧 高天が原 その2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時25分53秒

29日(月)6:00出発し、ちょっと上ると双六小屋。避難小屋に人の気配はない。小屋前の斜面を登り、2650m付近から双六岳北側に斜登行。10:30三俣蓮華岳に到着。黒部源流域の広

大さに息を呑む。鷲羽岳の奥に水晶岳が見えるが、今日の行程はその懐の向こう側までと思うと、遙か遠いことを実感。

北側の尾根を滑り、途中から広い斜面を三俣山荘へ11:00。できるだけ高度を下げないように斜滑降しながら、黒部源流2450m付近へ。再びシール登行し、14:00岩苔乗越。ここから先はスマホの電波が届かないので、家などに現在位置を連絡する。雲が下がってきて周囲の山々は見えないが、幸いこれから下る岩苔小谷方面は視界良好。

コルの雪底跡を避けて、少し上がってから滑降スタート。最初は傾斜もあり、先日降った雪がモナカ状となり滑りにくい。高度を下げるに従い、ベト雪となる。スピードが出ないので、直滑降とボーゲンで高度をどんどん下げていく。広い谷をひたすら滑るのも、気持ちが良い。

水晶池台地の下で谷は狭まり、雲の平側からのデブリで埋まっている。それを超えると、やっと高天が原。せっくなので、地図上の池を訪ねてみる。ツガの森の中にポツンと美しい池が現れる。夏道はあるのだろうか。チャボンというイワナの気配に、釣り具を置いてきたことを後悔。さらに森を進み、高天が原山荘からもうひと滑りで温泉沢へ到着。北ノ俣岳経由の先客が一人。

沢の横の台地に TENT を張って、早速入湯。熱すぎるので、スコップで周囲の雪を放り込んで適温にする。底にたまった黄色い湯の華が体に纏わりつく。硫黄の香り。暖まって、極楽ゴクラク。山を3回越えて、やって来たかがあった。雪を溶かして水を作るのも面倒なので、ちょっと硫黄臭い沢の水を飲用にする。夜には雨が降り出し、憂鬱な気分。

三俣蓮華岳から、鷲羽岳、中央左の一番奥に見えるのが水晶岳

三俣蓮華岳山頂

黒部源流から三俣蓮華岳





スキー三昧 高天が原 その1

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年5月3日(金)16時20分41秒

せっかくの10連休。何処か普段行けないような所へ行ってみよう。ということで、山スキーで北アルプスど真ん中、高天が原温泉を目指すことに。天気が良ければ、以前沢登りで訪れた水晶岳カールや赤牛岳にも行ってみようと、6泊7日の計画。イワナも釣ろうと欲張りに釣り道具もザックに入れていたけれど、担いだザックの重さに耐えかねて車においていくことにした。

当初の計画では、4月26日(金)夜神戸発で27日(土)から入山予定であったが、仕事が遅くなったのと変な寒波が来ているので、日程を1日遅らせることにした。

27日(土)昼過ぎ、高山から新穂高へ向かう道中から雪が降っている。のんびりと雪の舞う荒神の湯に入り、時間をつぶす。新穂高の駐車場の車中でスーパー惣菜の夕食を食べていると、激しい吹雪となってくる。フロントガラスは雪で覆われ、風で車が揺れる。駐車場でこれ、日程を1日ずらして正解。

28日（日）5：30スキーを担いで出発。今年は雪が少ないとのことであったが、4月に入ってから降雪でかなり多い。穴毛谷出合辺りから林道は雪で覆われ、スキーでシール歩行。わさび平小屋前に3張、秩父沢のデブリを超えて大ノマ乗越への途中に1張、テントがある。昨日吹雪の中行動して、ここまででストップ。今日は鏡平を往復し、明日下山するそう。

朝は快晴であったが、次第に太陽に暈がかかり、穂高の上にオーロラのような虹雲が現れる。美しいが不気味。大ノマ乗越への登りはボールの底で太陽に焼かれるようで暑い。雪もグサグサで体力を奪われる。1

6：30大ノマ乗越に到着し、反対側の沢を滑り降りる。最後は、高度を下げないように斜滑降で双六谷に降り立つ。双六谷は、傾斜もゆるく登りやすい。2450m付近の快適な台地でテント泊16：50。夜は満天の星空。

写真

小池新道 大ノマ乗越への登り

穂高の上に、虹雲

双六谷テント泊





飯綱高原のミズバショウ

投稿者：川村静治 投稿日：2019年5月3日(金)12時40分4秒

10連休に飯綱高原のミズバショウを見てきました。妙高、黒姫の南にあります。





甲南山岳会慰霊祭

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年4月21日(日)22時15分45秒

甲南山岳会慰霊祭を行いました。好天に恵まりました。





慰霊祭

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年4月21日(日)21時00分44秒

本日も天気に恵まれ、慰霊祭を実施しました。

参加メンバーは

國分さん（大43）、石原さん（大44）、南里さん（大45）、平井さん（会長 大50）
渋谷さん（大51）、大森さん（大53）、鳥居さん（旧姓、村岸 大54）、山本（大56）
川村さん（新高高40）

ご遺族

乾恵美子さん（乾卯兵衛さん：新高37）の奥様
樋口湧太さん（香月慶太初代会長：旧5）の曾孫様
河原崎裕子さん（小川守正さん：旧17）のお子様

皆様ご参加有難う御座いました。

荒地山ナウ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年4月21日(日)08時57分35秒

高座の滝から2つ目のダムでキャンプして、今荒地山にいます。

雲っていますが、時々晴れ間がのぞきます。

コシアブラは開きかけですが、そこそこ採れました。



オオタカ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年4月17日(水)01時07分25秒

今朝、職場へ向かって公園を走っていると、目の前をオオタカがヒヨドリか何かを掴んで横の森の中に飛んでいきました。あまりに突然だったので写真には撮れませんでした。近かったのもその顔まで目に焼き付いています。

オオタカは森の生態系のトップで、豊かな森の象徴です。鳥はもちろん、ウサギやキツネまで襲うので、鷹狩りに利用されていました。

以前から、時々見かけていましたが、エサの少ない冬の狩り場かなと思っていました。でも、この時期にいるということは、繁殖の可能性が高いことになります。

周辺の大きな木をマークして、営巣地を探してみようかな。また、自然の中のお楽しみが一つ増えました。

ロックガーデン コシアブラ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 4 月 14 日(日)17 時 49 分 41 秒

13 日土曜日、高座の滝から荒地山経由、横池でランチ、保久良神社へ下りました。川村さんと 1 日違いです。とても良い天気でした。最後は、桜守公園で笹部桜を肴に缶ビール！

今年は暖冬で、県北の山は雪が本当に少なかったのですが、3 月下旬から 4 月にかけて寒気が流れ込んで、また雪。

お陰で、桜は長持ち。芦屋川も保久良神社も桜守公園も、まだ楽しめました。

一方、コシアブラはまだ芽がかたいまま。慰霊祭までに食べ頃になるのは難しいかもしれません。



表丹沢・高松山

投稿者：越田和男 投稿日：2019 年 4 月 14 日(日)10 時 48 分 34 秒

関東の里山歩きをしたいという柏を花見ハイクがてら案内した。

表丹沢の高松山 801m は、車を使って虫沢峠まで入れば、登り標準タイム 45 分で頂上に着くはず。

屈強の後輩、柏、水渡の両君に前後サポートされ、2 度の休憩含みで 90 分かけて頂上に立った。

幸い、広々とした頂上からは、富士、愛鷹、箱根の山々、相模湾、伊豆大島など一望が楽しめ、赤ワインにコーンビーフとチーズのつまみで大満足でした。



保久良神社一金鳥山一トヤ道

投稿者：川村静治 投稿日：2019年4月13日(土)10時25分30秒

4/12、裏山ハイキングで名残の桜とミツバツツジを見て来ました。保久良神社から大阪湾の向こうに金剛山がくっきり見えていました。

保久良山から魚屋道にかけて地元の人によって桜が多数植樹されており、10 年くらいたてば見事になるのではないかと思います。それまで元気でいたいものです。

魚屋道は最後甲南女子大に下りるのですが、昔通ったカエル岩を通るルートは荒れており（道標には難路と）新しい尾根道を行います。





総会・慰霊祭

投稿者：井上 知三 投稿日：2019 年 4 月 13 日(土)09 時 24 分 19 秒

事務担当より 出席予定者をお知らせいたします。

雨宮 宏光・鈴木 頼正・越田 和男・田中 孜・牧野 宏・二谷 和成・武田 雄三・安井 正・伊丹 徳行 ・
浪川 純吉・國分 廣昭・石原 浩二・南里 章二・平井 幹男・高橋 けい子・中澤 章浩・渋谷 一正・松下
哲夫・大森 雅宏・
鳥井 陽子・豆田 隆志・山本 恵昭・谷 勇輝・川村 静治【敬称略】以上 総会 23 名・慰霊祭 13 名で
す。

ご遺族から慰霊祭に乾 恵美子 様・樋口 湧太 様 が参加されます。

事務からの要望

最近、返信葉書の項目の名前が無記名の方が見受けられます。お名前の書き忘れのないようお願い致します。

Re: 近郊ハイキング

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 4 月 11 日(木)23 時 38 分 34 秒

> [No.2892\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

ミナイチは閉店したそうですが、市場のメインは東山市場です。

昔ながらの市場の雰囲気、いつも賑わっています。

色々な魚屋や八百屋の他、スルメの専門店、椿油の店、貝中心の店、串カツ立ち飲みなど、趣のある市場です。市場の北の住宅の中に、きいちゃんというレトロな焼肉屋（要予約）もあります。

近郊ハイキング

投稿者：福田信三 投稿日：2019年4月11日(木)21時27分10秒

山本さん

アドバイスありがとうございます。石井ダム→湊川市場をトライしようと思っています。

ただ、この市場は通称“ミナイチ”ですか？ ならば、先月閉店したとか？

Re: 十年

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年4月11日(木)01時57分9秒

> [No.2890\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへのお返事です。

林道から見えていた綺麗な滝ですね。滝壺にイワナでもないかなと覗いたのですが、この辺りの岩質が固いのか岩床になっていて、釣り師的にはがっかりでした。

菊水山周辺はちょっとした岩場もあって、神鉄の駅からも近くお手軽ですが、急なアップダウンだらけです。でも、山頂へ登らないのだったら、鈴蘭台駅から石井ダムや烏原貯水池経由で、地下鉄湊川公園に下るコースがお勧めです。ゆっくりとした下り道で、道も広くて水辺の景色も良いですよ。おまけに、湊川周辺には、市場内の串カツ屋など、安い飲み屋も多いです。

車で行かれるなら、淡河のドントダムや丹生山、柏尾谷、中山大杣池など山の中の池巡りや周辺の沢など趣があります。私の好きな場所は天保池です。広々としてとても静かな所で、のんびりするには最適。たまに、オオタカやミサゴを見かけることがあります。欠点は、オフロードバイクが来ると騒がしくなることでしょうか。

十年

投稿者：福田信三 投稿日：2019年4月10日(水)20時52分20秒

山本さん

私もその名前が不思議に思いWEBで調べてみました。

<http://sisou.bokunenjin.com/taki-sisousi%20oomorijinjyaokunotaki%20menu.html>

立派な山で登山道もなかなか趣のあるのに驚きました。

ところで、貴方はこのようにあらゆる山を探索されていますが、六甲近在で1時間以内の取り付け、急なアップダウン無し、沢や滝がある高齢者向きの趣のあるハイキングロードを教えてください。六甲山辺りはかなり飽きがきました。更に最近はやたら走ってる人が多く驚くこと多々です。そうそう駐車場も必要です。よろしくお願いします。

十年

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年4月9日(火)01時19分12秒

なんでそんな名前なのか分かりませんが、十年という山に登ってきました。国土地理院の地形図にも1039.3mという標高しか載っていません。

戸倉スキー場近くの大森神社を出発して、林道を辿る。杉の植林地が自然林に変わったあたりで尾根に取り付き、後はひたすら尾根を辿っていく。4月に入って降った雪が所々まだ残っている。途中のブナ林はなかなか立派。新緑にはまだ早い、唇のような木を見つけたり、目の前をシカが走り去ったりと、それなりに楽しむこ

とができる。

たどり着いた山頂は立派な標識があるが、杉に囲まれ展望もなく何の変哲もない。

下山は、ヤマメ茶屋へ向けて急な踏み跡を下る。うどんでも食べようとヤマメ茶屋に行くが、もう廃業した様子。

所々、標識がありましたが、道もほとんど踏まれておらず、静かな山でした。





桜

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年4月5日(金)15時17分10秒

桜見物に行ってきました。

北に遠ざかって、白き峰あり。分かりますか。

これ甲斐駒ヶ岳。





自然派

投稿者：福田信三 投稿日：2019年4月4日(木)16時33分1秒

ふーん、山本さんは自然派そのものですね。

私なんか、自然を見る派、せいぜい感ずる派で浸るまでは出来ません
専ら山本レポートを楽しませていただきます。よろしく

Re: 槍ヶ岳飛騨沢スキー

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年4月3日(水)00時47分21秒

> [No.2885\[元記事へ\]](#)

福田信三さんへ

たまには、自分にプレッシャーがかかる登山もいいですね。

山に連れて行った犬が耳をピンと立てたように、神経が研ぎ澄まされた気がします。

これからは、山菜の季節です。

家の裏山では、すでにタラノメが収穫できました。

ロックガーデンのコシアブラ、氷ノ山のスズコと、最適なタイミングを予測しながら忙しくなります。

槍ヶ岳飛騨沢スキー

投稿者：福田信三 投稿日：2019年3月30日(土)17時09分8秒

山本さん

ドキドキしながら読ませていただきました。

パワーと度胸、超人的ですね。

槍ヶ岳飛騨沢スキー 2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年3月28日(木)23時26分53秒

写真続き



槍ヶ岳飛騨沢スキー

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年3月28日(木)23時23分24秒

3月26日27日、定年退職記念登山（と言っても再任用でまだ働きますが）で、槍ヶ岳飛騨沢を滑ってきました。

10年ほど前の3月末に試みたときには、時ならぬ大雪で膝ラッセル。1日目は滝谷避難小屋までしか辿り着けず、2日目は飛騨沢途中で時間切れとなり敗退しました。今回は2回目のチャレンジ。果たして、槍の女神は微笑んでくれるのか。

26日9:00新穂高発。雪が少ない目なので、滝谷出合まではスキーを担いで歩く。快晴の空に滝谷が絶景。滝谷のデブリを超えてから、シール登行。真っ白な槍平が眩しい。数パーティが下山し、15:00に到着した槍平冬季小屋は貸し切り。スマホの電波も入らず寂し過ぎ。夕方から激しく雪が降り、明日の行動は諦めモードで早々に寝る。

27日夜半、目が覚めると、いつの間にか星空。積雪20cm。早速準備し、4:20ヘッドランプを点けて出発。飛騨沢をひたすら高度を上げていくが、強い風が雲を呼び寄せ、空の青がどんどん白くなっていく。崩れていく天気と競争。気力はあるけど、パワー不足。

10:00飛騨乗越に到着する頃には、とてつもなく強烈な風と地吹雪。風を避ける場所もなく、岩の割れ目にリュックとスキー板を挟み込むが、飛ばされそうでシールをはがすのも一苦勞。この風では槍の穂先に向かう気力なく、下山決定。

10:30瓦礫の上でスキーを履き、氷の上に移動する。飛騨沢上部は、転んだら終わりのカリカリのアイスバーン。ひたすら横滑りで慎重に高度を下げる。かなり下って、アイスバーンの中に、飛ばされた雪の吹き溜まりを見つけ、その島のような安全地帯でちょっと休憩。高度を下げると風もましになり、時にはターンも交えて、飛騨沢を下る。下部は快適パウダーとなるが、雪を舞い上げて滑るには脚力が限界。斜滑降とボーゲンで忍耐の下降、最後はストックでこいで、槍平小屋に11:30到着。

デポ荷物をまとめると重荷が肩に食い込む。12:30発、チビ谷出合まではスキーで下ることができた。チビ谷のデブリを超えてから、河原をスキーで下る選択肢もあったが、雪が少ないようなので川ヘッドボンのリスクを避けるため、スキーを担いで夏道のトレースを辿る。15:00白出沢出合から、林道で再びスキー。昨夜の雪が残っていて、穂高平まで滑ることができた15:30。やっとのことで新穂高に16:30到着。なんと、12時間行動。

無料露天風呂（協力金200円）荒神の湯で汗を流し、自然薯のむらでトロ飯を食べて、仮眠しながら28日朝神戸に帰りました。

2度目のチャレンジでしたが、またまた、槍の穂先には辿り着くことができませんでした。でも、現状の体力、気力、技術力、判断力を最大限活かして、やり切った感一杯。果たして3度目はあるのか、ないのか。



(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2019年3月24日(日)11時14分15秒

昭和20年代の後半、旧制と新制の狭間で中学生主体の高校山岳部が苦闘していた頃、小川アヒルさんから多くのアドバイスを受けてました。春の不帰一峰の ATTACK なんか、アヒルさんの書いた記録通りの行動でした。岡本の梅林の近くにあった小川邸をガチャと二人でしばしば訪ねましたが、美しい奥様がいれてくださる紅茶が楽しみでした。ご冥福を心からお祈り申し上げます。

小川さんの銘板

投稿者：松下哲夫 投稿日：2019年3月23日(土)23時33分12秒

今日、(小川守正さん)の銘板を井上さんと取付しました。
謹んで、ご冥福をお祈りいたします。



追伸

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年3月17日(日)14時53分50秒

6月に、大学主催のお別れの会が開かれる予定、と伺いました。

小川さんのこと

投稿者：大森雅宏 投稿日：2019年3月17日(日)10時50分35秒

小川さんの訃報、森本さん・越田さんに引き続いて少し。

昨年秋、小川さんの御嬢さんから山嶽寮のことで問い合わせが塩崎さんに。
古い号に関係していたので、当時の編集担当の大森にお鉢が回ってきました。
資料の送付やら情報の提供やらで、ちょっとお手伝い。

そのお嬢さんから先週電話があって、3月2日に小川さんが亡くなられたことを伺いました。
その時の電話で、「父のパーティの初登のルートが不帰にあるって聞いてたんですが」。
私より詳しい方が大勢おいでになります、行き掛かりで調べて、昨日岡本のお宅に届けてきました。

参考にした資料は、大町山岳博物館の「北アルプス登山史資料2」

<http://www.omachi-sanpaku.com/common/file/information/02.pdf>

小川さんに関係することは、174・193・204ページにあります。

そのほか、田口一郎・伊藤新一・武田六郎・山口雅也のみなさんの記録も。

別口で、以前訪ねた松下幸之助歴史館の展示の写真を貼り付けます。

写真をご覧になったお嬢さんは、『父の「電子レンジ命」の頃ですね』と言っておられました。

歴史館、私が訪ねたときは、だいぶスペースをとったパネル展示でしたが、常設のものか企画展かは不明です。

ただ、電子レンジ事業部のことは、昨日拝見したパナソニックの 100 年史にも取り上げられていましたし、松下幸之助経営塾でも小川さんが取り上げておられますから、結構印象に残る出来事だったのかもしれない。

<https://konosuke-matsushita.com/column/keiej/kogisairokuogawa1.php>

<https://konosuke-matsushita.com/column/keiej/kogisairokuogawa2.php>

<https://konosuke-matsushita.com/column/keiej/kogisairokuogawa3.php>

ご参考まで。

越田さんご紹介の「山岳会から学園に出向しております」のくだり、スマホでお目にかければ、笑顔でご覧でした。



1980年(昭和55)創業者の手を引き、松下住設の工場内を案内する小川専務(当時)



1976年(昭和51)電子レンジの生産ラインで創業者の
質問を受ける小川事業部長

Re: 小川様の訃報に接し

投稿者：越田和男 投稿日：2019年3月14日(木)11時34分46秒

> [No.2877\[元記事へ\]](#)

旧制高校OBの重鎮がまたお一人他界されましたこと寂しき限りです。
享年98～97歳でしょうか。この10年ばかりお目にかかれなかったのが心残りです。
小川（あひる）さんは本当に心から甲南を、そして何よりも山岳部を愛され誇りにされていました。

学園の理事長をお引き受けになった直後の山岳会の総会で、当時定番となっていた、旧制各位のワン・ポイント・スピーチで「甲南山岳部から学園の方に出向させられました小川です」と挨拶されのが思い出されます。

阪神大震災の折、神戸大学だけを視察して帰られようとした文部大臣を、甲南の被害も見てくれ、といって無理やり甲南のキャンパスに引っ張ってこられ、結果、数十億の復興資金を獲得された逸話もありましたね。

山岳部の「部報」や「山嶽寮」には度々寄稿され、そのどれもが甲南山岳部の歴史をユーモアと味わいのある文章となって残されています。何度読み返しても実に面白いです。どうか皆さん、この際に再読されては如何でしょうか。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

小川様の訃報に接し

投稿者：kannroku 投稿日：2019年3月13日(水)02時04分55秒

二谷君からの電話で小川守正様先輩訃報をしる。
山での活躍、阪神淡路大震災の後始末等、大変だったと思います。
ご冥福お祈り致します。

白亜城事件の記事

投稿者：越田和男 投稿日：2019年3月9日(土)10時11分19秒

知人が知らせてくれたのですが、毎日新聞東京版に「山は博物館」という連載があり、3月6日の朝刊に、昭和9年に甲南高校山岳部員が治安維持法のもと、7名も検挙された事件について書かれた記事がありました。

戦時下、山登りの世界に思想弾圧が及んだ一例として取り上げられたもので、『十五年戦争下の登山』（本の泉社 2010年）の著者西本武志氏が「毎日」から取材されたことがあり、白亜城事件や永井智雄氏についても語られたことがあったそうです。

今回の記事には、永井智雄氏についてわれわれの知らなかった事実も書かれており興味深く読みました。もらったコピーが鮮明でなく読みづらいですが添付しておきます。

らしナビ 環境

思想弾圧の嵐「白亜城事件」

六甲山(兵庫県)で創設し、日本アルプスなどに数々のルートを開いた山岳部の名門・旧制甲南高(現甲南大)に1931年、「白亜城事件」と呼ばれる思想弾圧の嵐が吹いた。検挙された同校生徒9人のうち6人は7人。「新報」とされたのはNHKドラマ「事件記者」(1941〜1942年放映)にも出演した永井智雄さん(1914〜1971年)だった。



それは戦時下だった

甲南高校が前身の甲南実業学校(現甲南大)に在籍していた永井智雄さん(1914〜1971年)は、昭和9年に現職の甲南大で登山部部長を務めていた。その年に、甲南大の登山部員が六甲山(兵庫県)で「白亜城事件」と呼ばれる思想弾圧の嵐に巻き込まれた。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。

「事件記者」の行動表

治安維持法下では「要親善人」として監視された人がいた。特に外国人はマークされ、駐日公使館の文化参事官として京都府に在任したフランシス・ルエラン(1891〜1975年)もその一人。昭和に活動が盛んだった。彼等は山岳部の組織を知り、昭和9年8月、ルエランが白亜城や立山を登った経路を内務省に報告。9月には京都府知事が、関係者を調べている様子があると重慶の必要性を訴えたが、逮捕には至らなかった。



服従的作品作った俳人も逮捕

『新報』の俳句部を創設した。『山岳部』の分野を切り開いた俳人、石川啄也(1892〜1927年)の代表詩作「自然の静寂を大空に切り裂いて」が、『新報』の「山岳部」に載った。『山岳部』は、昭和9年に創設された。『山岳部』は、昭和9年に創設された。『山岳部』は、昭和9年に創設された。

永井さん(左)は、白亜城で登山部部長を務めていた。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。永井さんは、この事件で検挙された9人のうちの一人だった。

ミルフォードトラック

投稿者：福田信三 投稿日：2019年3月8日(金)18時25分38秒

今回はおば様お二人同行のためグレードハウス辺りへトレッキング
好天のため大喜び、自然に勝るもの無しですね



ミルフォードサウンド

投稿者：福田信三 投稿日：2019年3月6日(水)22時29分23秒

ミルフォードサウンド クルージング
自然は変わりませんが観光状況は20年前と様変わり
今回は朝からのガスも晴れ雰囲気ぴったりで



Re: マウントクック

投稿者 : 山本 恵昭 投稿日 : 2019 年 3 月 3 日(日)23 時 50 分 28 秒

> [No.2871\[元記事へ\]](#)

福田信三様

ニュージーランド、きれいな青空、いい天気ですね。

うらやましい。

昨年 3 月に私が訪れたときは、雨また雨、大雨でした。

日頃の行いの違いでしょうか。

氷ノ山神戸大ヒュッテ

投稿者 : 山本 恵昭 投稿日 : 2019 年 3 月 3 日(日)23 時 45 分 42 秒

3月2日3日神戸大ヒュッテ泊りで氷ノ山に行ってきました。

神戸大山岳部の学生OBさん+日本山岳会関西支部13名で、総勢21名。

当初、山スキーで八チ高原まで行く予定でしたが、今日雨予報だったので昨日の間に山頂を往復して、雨が降る前に下山しました。

余りに雪が少なく、スキーはやめにして、持っていったワカンも使わず、登山靴のままザックザックとどこでも歩くことができました。

例年だと小屋の1階は埋まっていた掘り起こして入るのですが、今年はそのまま入ることができました。

氷ノ山国際スキー場も今日で営業終了とのことでした。

この異常な雪の少なさでは、スズコの季節がかなり早いかも。





マウントクック

投稿者：福田信三 投稿日：2019年3月3日(日)06時07分22秒

20年ぶりのニュージーランド 南島 フッカーヴァリーをトレッキング



Re: 思い出（五山送り火）

投稿者：越田和男 投稿日：2019年2月26日(火)18時16分56秒

> [No.2866\[元記事へ\]](#)

鈴木頼正さんへのお返事です。

私にとっては大文字山の山焼きが遥か70年前の懐かしい思い出です。伯父の家が北白川にあり、小学校生の頃、昭和24年前後の何年間か、8月の16日はそこで過ごしていました。頃合いを見計らって、大文字を真正面に見る二階の広縁に陣取っていると、やがてご近所のあちこちから、子供や女性の「ついた、ついた！」の聲があがったのをはっきり思い出せます。あのころは周囲が余程静かだったのです。

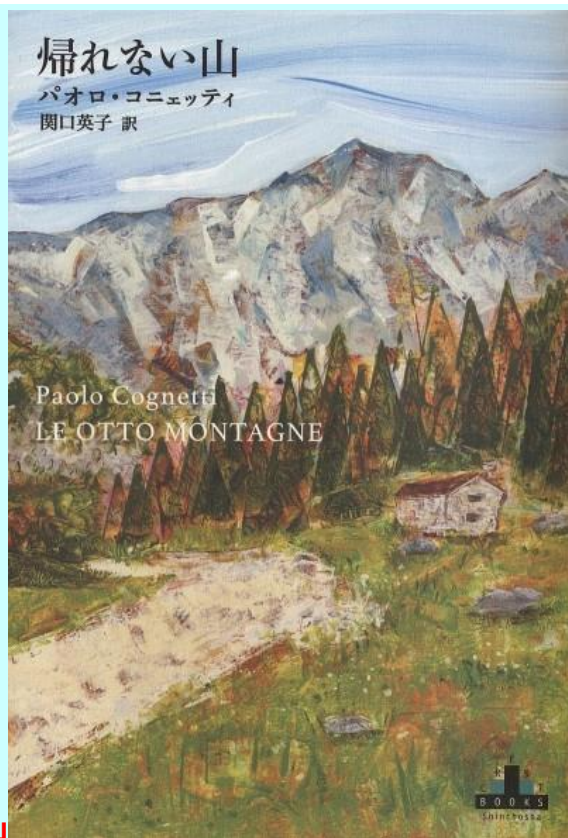
翌朝早く、従弟と山に向かい、焼け跡から何やら有難いと言われる炭を持って帰ったこともありました。銀閣寺の近くの疏水や、水のやけに冷たい八瀬のプールで泳いだりしたことなども、ついでに思い出し懐かしいです。

お富さんの投稿に登場するオニさん、リュウさん、そしてアッシンも今は亡く、横浜住まいの私にとって、五山の送り火も遠くなりました。

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2019年2月24日(日)13時08分38秒

『帰れない山』。私は特に山歩きの描写に深い一体感と親しみを覚えました。



「帰れない山」

投稿者：越田和男 投稿日：2019年2月23日(土)14時05分56秒

書影



9784105901530

ISBN978-4-10-590153-0
C0397 V2050E

⑤定価：本体2050円〔税別〕



1920397020506

街の少年と山の少年 二人の人生があの山で再び交錯する

美しく雄大で、ときに残酷なまでに厳しいアルプスの山々。
少年は山での日々を通じて友に会い、父の生き方を学び、
真の大人へと成長してゆく。深い感動に包まれる国際的ベストセラー。

Matsui Masashi

松家 仁之

山の色、雪の匂い、溪流の音。仕留めたカモシカの味。北イタリアの山岳地帯に生まれ育った野性的な少年と、ミラノで育った内向的な少年が友情を結び、山道を踏みしめ、溪流をわたりながら、五官のすべてをともにはたらかせた日々。父との葛藤はそれぞれ長く尾をひいて、その死後もなお、ふたりを突き動かしてゆく。彼らの「いかに生きべきか」は、とうてい人ごととは思えない。電気も水道もない石積みの家は、いまでも私のなかでしんと静まりかえり、埋み火のように残っている。揺さぶられるほどに懐かしく、せつない読書体験だった。

La Stampa

ラ・スタンプ

山は、定められた時を超えて父から子への教える舞台となり、その思いを消すことなく大切に保管し、映しだし、乗り越える場となる。あたかも静寂のなかを掘り起こすように父子の関係や男同士の友情を語るその語り口には、どこか野性的で、クラシカルで、むき出しなところがある。言葉にはせず、単に交わしただけの視線にこそ、傷つきやすい心がより鮮烈に表われるのだ。

山の本 『帰れない山』

投稿者：越田和男 投稿日：2019年2月23日(土)14時01分1秒

パオロ・コニエッティ著 関口英子訳

『帰れない山』

新潮社 2018年10月 2050円（税別）

こんな山の本は如何ですか。登攀記でもなく、探険紀行でもありません。

北イタリアの山間の限界集落のようなところが主な舞台。山好きの父親に育てられた都会（ミラノ）育ちの少年と、山里育ちのながらも知性的かつ野性的な少年の長きにわたる交友物語です。著者の私小説とも受け取れる筆致ですが、私にはいちいち納得のいく、清々しい読後感を与えてくれました。

平井センキチが雨さんに伝え、それを雨さんから聞き及んで読んでみた次第です。甲南の諸姉諸兄にお勧めします。

思い出（五山送り火）

投稿者：鈴木頼正

投稿日：2019年2月22日(金)15時36分6秒

柳沢氏から電話で、アッシン（芦田君）と大文字山送り火を身に見に行かないか？と誘われ、鬼は行けたら行くと言ってるが？と連絡がありました。2007年8月16日のことです。午後三時半前に京都地下鉄鞍馬口前からエレベーターで上に上がると市電線路の向こうのバス亭横ベンチに柳沢さんとアッシン2人が座っていました。もう鬼さんは来ないから出かけようと三人は鴨川に向かいました、途中のうどん屋でビールにうどんを食べ手、どんどん来る浴衣姿の家族達と一緒に鴨川べりに行き、ビールにお摘みを摘みながら、いよいよ8時になると夜空を焦がす火文字に見入りました。送り火はお盆を迎えた先祖の霊を送り出し、無病息災を祈る伝統行事です。1時間ばかりで花火の火は消え、三人は下賀茂バス停からバスに乗り芦田君行きつけの店を梯子して飲みました。アッシンの話、ある時酒に酔って、誤ってゴミ箱に頭から突っ込み、もがいているとパトカーが近ずきお巡りさんから住まいの場所を聞かれ、家の近くまで送っていただきました、ここで降りて気をつけておかえりと言われたので、家はこの少し先です、家まで送ってくださいと頼みましたが、ここから先は業務外になるので、送ることはできませんと断られました。12年前の話です。

ボルダリング

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年2月17日(日)15時53分13秒

孫がやりたと言うので連れてきました。

神戸の和田岬 MIZUNO SPORTS PLAZA



保久良神社 観梅会

投稿者：井上 知三 投稿日：2019年2月17日(日)14時06分41秒

昨日、保久良の観梅会に参加の皆さま【安井・塩崎・山本 恵昭】お疲れさまでした。

幸い天候にも恵まれ楽しい時を過ごしました。しかし今年は参加人数が少なく

少し寂しい感じでしたが、美酒とご馳走を楽しみました。

その後、梅林を後に8丁目居酒屋に柏・石原・浪川 先輩たちも加わり、安井先輩と奥様の手料理で時の経つのも忘れ話に花が咲きました。

奥様、今回も美味しい料理ありがとうございました。



Re: 観梅会

投稿者：井上 知三 投稿日：2019年2月15日(金)10時23分23秒

> [No.2857\[元記事へ\]](#)

安井 正さんへのお返事です。

いつも企画ありがとうございます。

参加いたします。よろしくお願い致します。

Re: 観梅会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年2月14日(木)00時11分5秒

> [No.2857\[元記事へ\]](#)

安井 正さんへ

保久良山の梅見会、参加します。
よろしくお願いします。

有馬四十八滝

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年2月14日(木)00時09分35秒

11日月曜、朝から雪が降っていたので、有馬の四十八滝に行ってきました。ロープウェイ下駐車場に車を止めて、いくつかの谷を上ったり下ったり。雪は積もっているのですが、残念ながら滝は氷結していませんでした。極楽茶屋近くのイヌブナ林は霧も出て幻想的でした。



保久良神社

投稿者：福田信三 投稿日：2019年2月13日(水)13時35分51秒

安井さん、梅見、良いですねえ、

1月27日 久しぶりに保久良神社 → 風吹岩 → 高座滝を歩きました。ロックガーデンの下りで悪戦苦闘、我が老体の実情を知りました。そして無事阪急芦屋川までたどり着けたことに感謝でした。

いつもこの掲示板で皆さんの御元気を読ませていただき羨ましく思っています。いつかはご一緒出来るかなあ？

温泉猿

投稿者：福田信三 投稿日：2019年2月13日(水)13時18分59秒

飯田さん、見つけました。雪中猿だったんですね。てっきり浸かり猿と思い湯気の中を探しました。

ところで、六甲山スキー場、今は六甲山スノーパークと言うんですよ。ここも、チャイナ軍団、温泉と雪見がステイタスと思う人達でいっぱいです。有馬温泉、旅館は高いので足湯で長湯、温泉饅頭と煎餅を食べながら我が物顔。

それでも温泉街はホクホク。

Re: 観梅会

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年2月11日(月)14時45分38秒

安井 正さんへのお返事です。

参加します。保久良神社へ行きます。

宜しく。

観梅会

投稿者：安井 正 投稿日：2019年2月7日(木)13時36分51秒

気温変化が激しい今年、今日の保久良の梅は8分咲数本、2～3分咲3割ほどです。

2月16日（土）お昼前後 観梅会は如何でしょう。飲料食料品は各自にて。

今年も「8丁目居酒屋」は昼過ぎからお待ちしています。

悪天候また保久良はしんどい方（麓の梅林公園は満開でしょう）直接お越しください。

猿

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年2月6日(水)09時55分45秒

福田兄

猿は映ってます。下の写真の真ん中、岩が二つ映ってる、その上のボツンと映ってる、黒いのが猿です。大勢の人間に気おされて、遠慮がちに見物しておりました。

雪見会のお礼

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年2月4日(月)23時19分53秒

飯田さま、雪見会参加の皆様

今年もありがとう御座いました。親子で楽しませていただきました。娘とスキーをするのは、以前娘が参加させ

て頂いた中 3 の時以来です。

土曜日はゲレンデで様子見。

日曜日は天狗原の下までハイクアップし、山スキー。中 3 のときもここまで連れて上がりましたが、その時と比べると少し余裕がありました。

下山し私が帰った後、大雪の中、独りで再びゲレンデスキーを楽しんだそうです。



地獄谷の猿

投稿者：福田信三 投稿日：2019 年 2 月 4 日(月)23 時 18 分 41 秒

飯田さん、面白い写真をありがとうございます。題名は「……の猿」だけど本物の猿が映っていない。ずーっと笑ってしまいます。HPを見たら、案内言語が英語、中国、台湾語ですので、なるほどですね。六甲山のケーブルカー、カントリーハウスでも、街歩き姿の少し進化した人達でいっぱいでした。

地獄谷の猿

投稿者：飯田 進 投稿日：2019 年 2 月 4 日(月)14 時 43 分 56 秒

雪見会の帰り、上林温泉奥の、地獄谷のスノーモンキー見物に行ってきました。猿より少し進化したのが、多勢きていました。ほとんど中国人、白人少々、日本人少し。





Re: 雪見会の皆さんへ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年2月3日(日)13時02分25秒

越田和男さんへのお返事です。

鹿島、五竜、白馬三山。

今年の雪見会は神大から2名山本君の娘さんを入れて11名で少し寂しい集会でした。メンバーの高齢化でだんだん参加者減ってます。

皆さん来年は参加してください、山を眺めて温泉に入り宴会、楽しいですよ。





Re: 雪見会の皆さんへ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年2月3日(日)07時27分44秒

越田和男さんへのお返事です。

皆さん、日頃の行いが良いので、良い天気です。

夜は「大雪溪」を飲みながら、楽しく宴会！





雪見会の皆さんへ

投稿者：越田和男 投稿日：2019年2月2日(土)16時57分11秒

樽池・前田館にご参集の皆さんへ。

雪深い山里で旧友相集い多いに楽しんで下さい。

今年も飯田に誘われてたけど、何だかんだと行き難い状況に陥り、失礼してます。

ところで北陸はドカ雪だというのに、ここ関東では快晴続き。先日静岡の里山に行ったところ、富士の南面にほとんど雪なく、真っ黒けなのにびっくりしました。1月の終わりにこんなのは初めてでした。



Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年1月31日(木)23時40分53秒

> [No.2848\[元記事へ\]](#)

飯田 進さんへ

いつも急ですみません。有難うございます。

以前、参加させていただいたときは中 3 だったと思いますので、十数年ぶりかと思います。
その時は、塩崎さんのお嬢さんも参加されていて、いろいろお世話になりました。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2019 年 1 月 31 日(木)10 時 57 分 6 秒

山本兄 娘さん OK. 1 6 号室に入ってください。

雪見会 追加参加

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 1 月 31 日(木)06 時 59 分 2 秒

飯田さま

今から、私と同じ日程でもう一人追加は可能でしょうか。

中学生の頃に雪見会に参加させて頂いた下の娘が、できればまた参加してみたいとのこと。

急な話で申しわけありませんが、よろしくお願いいたします。

Re: 雪見会

投稿者：井上 知三 投稿日：2019 年 1 月 28 日(月)06 時 47 分 7 秒

飯田 進さんへのお返事です。

飯田さん 何かとお世話になります。

部屋【14 号室】割りの件、了解いたしました。また、山本 恵昭さんよろしくお願いいたします。

> 山本兄

> イタニさん、山田さん 1 2 号室 に入ってください。

> 貴兄 1 4 号室に入ってください。

Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 1 月 27 日(日)10 時 43 分 14 秒

> [No.2843\[元記事へ\]](#)

飯田 進さんへのお返事です。

部屋 14 号室わかりました。

井上さんと同室ですね。よろしくお願いいたします。

神戸大 居谷さん、山田さんにも伝えておきます。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年1月26日(土)10時20分40秒

塩崎兄

安井、浪川、塩崎。13号室

井上、14号室 入ってください。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年1月26日(土)10時12分57秒

山本兄

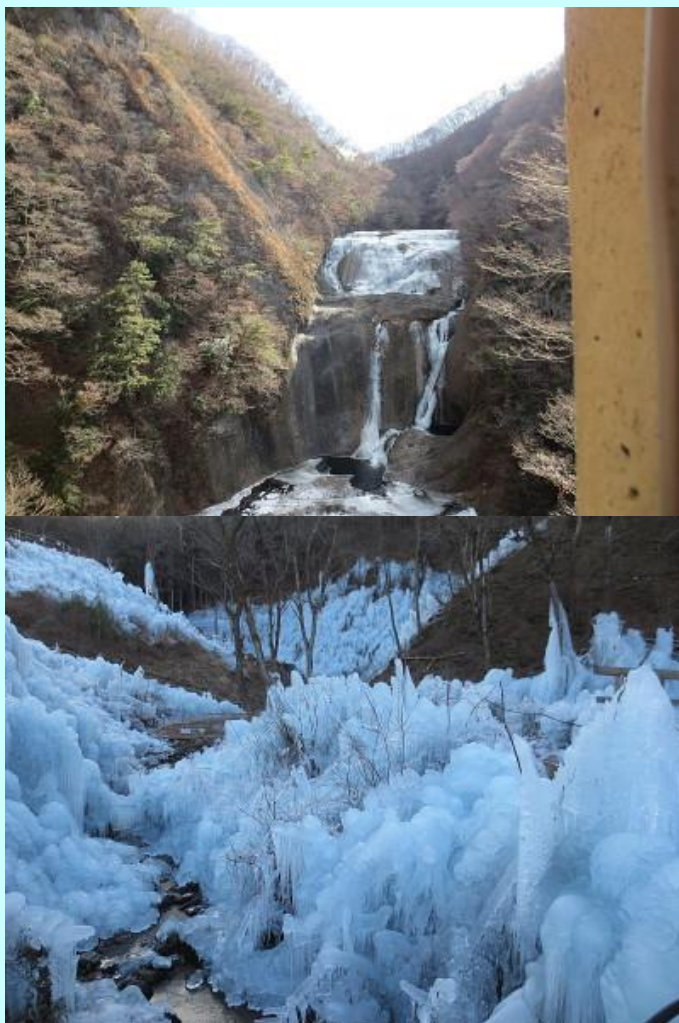
イタニさん、山田さん 12号室 に入ってください。

貴兄 14号室に入ってください。

氷

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年1月26日(土)10時02分40秒

水不足の袋田の滝と秩父、アシガクボの氷柱。こちらは人工物です。





雪見会 神戸大参加希望

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年1月20日(日)23時28分25秒

神戸大の山田さんから、下の日程で参加連絡がありました。
他に希望者がいないか、確認中です。
よろしくお願いします。

イタニさんと山田が参加です。1日の夕から3日の朝までお願いします。

Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年1月14日(月)23時52分51秒

> [No.2835\[元記事へ\]](#)

飯田様

2日（土）夕食から3日（日）朝食まで、お願いします。

1日（金）の夜に神戸発。

2日（土）朝食を途中で済ませて、朝に前田館に到着予定です。

天候次第で、山スキーかゲレンデスキーへ。

3日（日）昼過ぎに前田館発で帰ります。

神戸大メンバーの参加については、また後日連絡させていただきます。
お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

Re: 雪見会

投稿者：塩崎将美 投稿日：2019年1月14日(月)12時31分52秒

飯田 進さんへのお返事です。

飯田さま幹事ご苦労さまです。

安井、浪川、井上、塩崎の4人で参加させていただきます。

2月1日金曜日夕食から4日月曜日朝食まででお願いします。
宜しくおねがいします。

秋の駒王集会の日程変更

投稿者：渋谷一正 投稿日：2019年1月12日(土)12時51分28秒

恒例の秋の駒王集会の日程を変更いたします。
新しい日程は10月19日(土)、20日(日)です。
8月の初旬には案内を差し上げる予定です。
よろしくお願いいたします。

訃報・伊藤五介氏

投稿者：越田和男 投稿日：2019年1月9日(水)11時40分52秒

伊藤五介氏（昭和24年旧高1修）
2018年7月に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

これで甲南山岳部の伊藤4兄弟の、新一（昭8）、収二（昭11）、文三（昭15）の皆さんが亡くなられたこととなります。寂しさ一入です。先に亡くなられた福井グリンさん同様、小生にとってはラグビーと山の大先輩でした。その他にも共通の趣味であるトラッド・ジャズやハワイアン、カントリー、ブルーグラスなどのライブで一緒にさせていただくことも多々ありました。一昨年、病を一時回復された後のカントリーのライブでお会いした折に、笑顔で「もうアカンわ」とおっしゃっていたのが最後となってしまいました。6男で神戸在住の六友さんは、甲南ではなかったが小生と同学年で、やはり趣味を通じた交友があり、先日電話でお悔やみを申し上げたところです。

なお、卒業年度表示で（昭和24年旧高1修）となっているのは、旧制高校一年生として在校中に学制改革により旧制高校が廃校になり、新制高校卒扱いとなり大学は新制へと進まれた方を意味しています。当時甲南大学はまだ開校されおらず、五介さんは神戸大学に進学されました。

木曽駒が岳と宝剣岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019年1月4日(金)17時16分12秒

思い立って、3日夜発でサクッと木曽駒が岳と宝剣岳に登ってきました。ロープウェイ利用、標高を金で買う！
宝剣岳では久しぶりにちょっと緊張。良い刺激でした。



雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2019年1月2日(水)09時35分3秒

謹賀新春

本年もよろしくお願いします。

雪見会

2月2, 3日中心に行います。

参加される方、何日の夕食から何日の朝食まで、いように具体的にお知らせください。

謹賀新年

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2019 年 1 月 1 日(火)23 時 05 分 54 秒

明けましておめでとう御座います。

家の裏山、学園都市の高塚山で初日の出。山頂に神社があるので初詣も。良い天気でした。

午後は岡本の保久良神社に。今年の主役が登場。プヒ〜！良いことありますように。



新年明けましておめでとうございます

投稿者：平井幹男 投稿日：2019 年 1 月 1 日(火)00 時 03 分 6 秒

明けましておめでとうございます。

今年も会員の皆様の素晴らしい山行の報告を楽しみにしています？

